

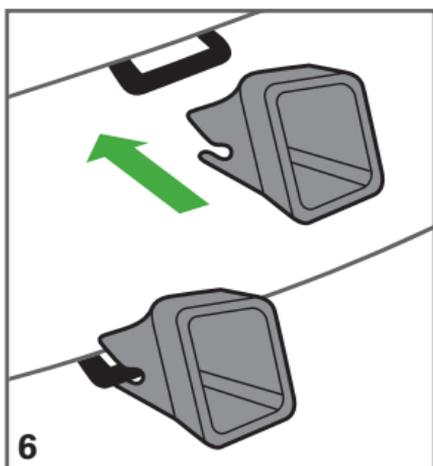
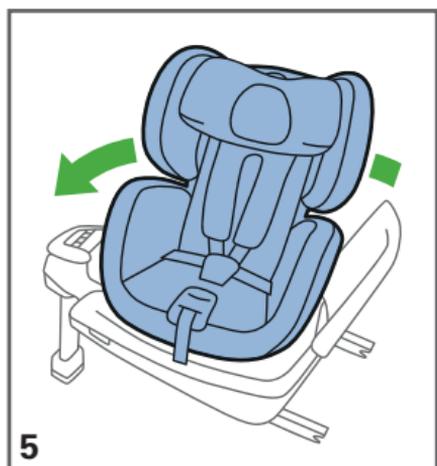
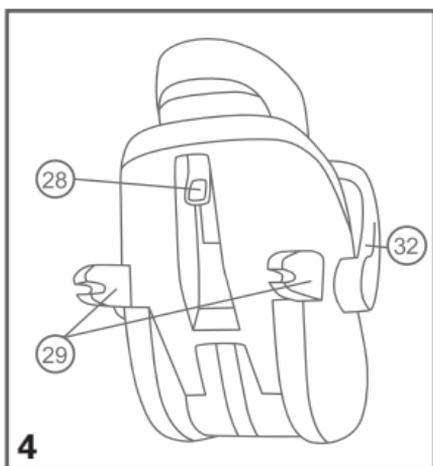
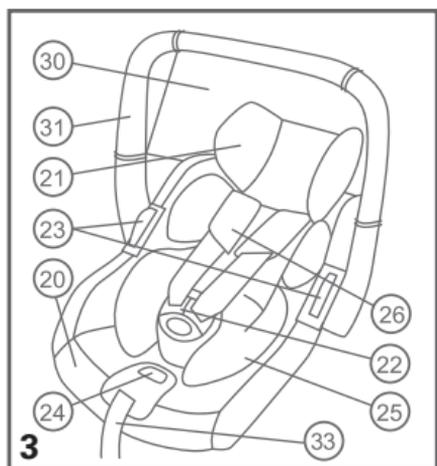
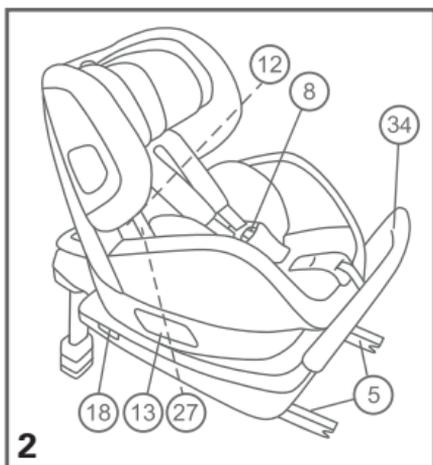
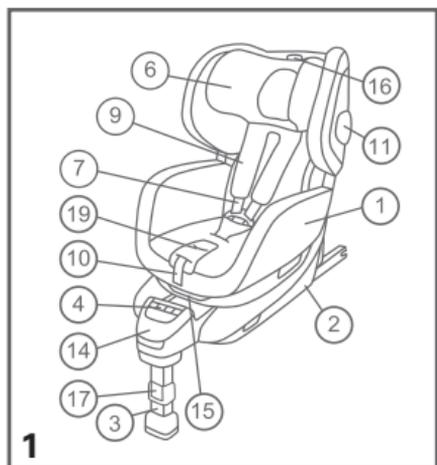
取扱説明書 兼 保証書

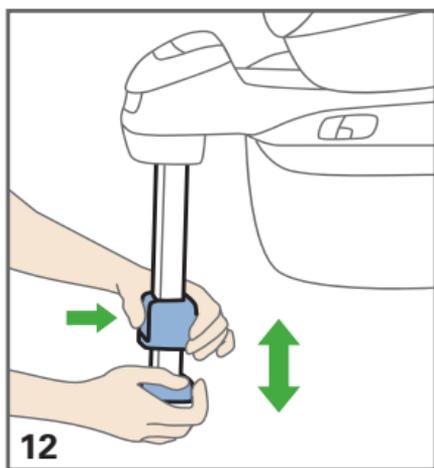
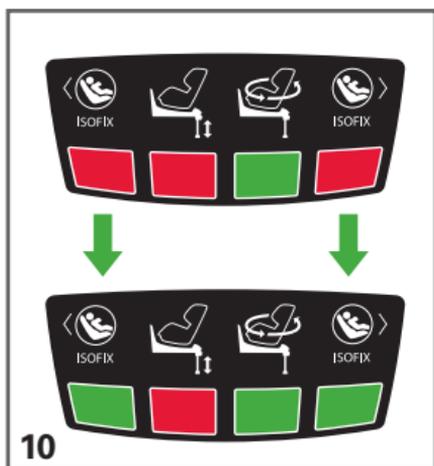
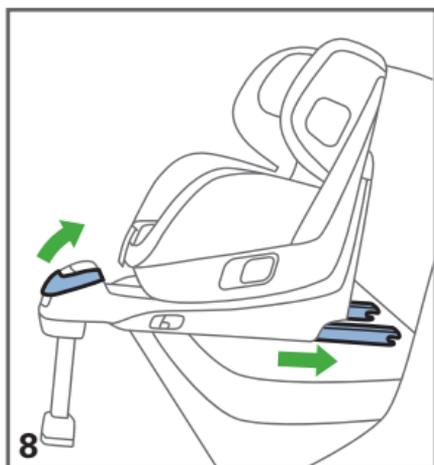
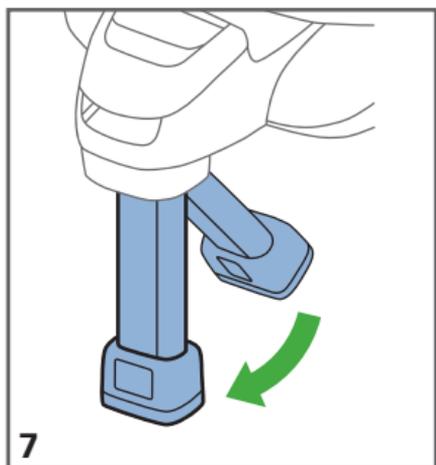
Instructions for installation and use

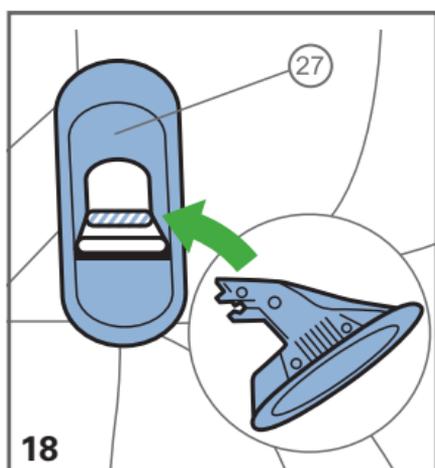
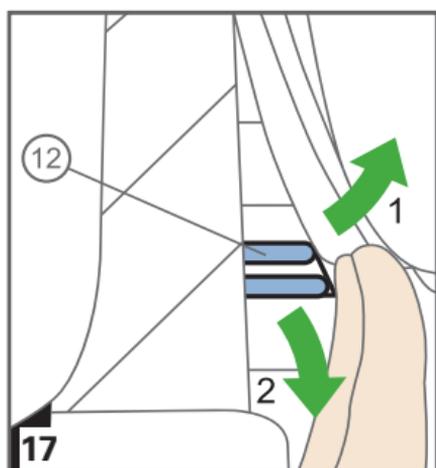
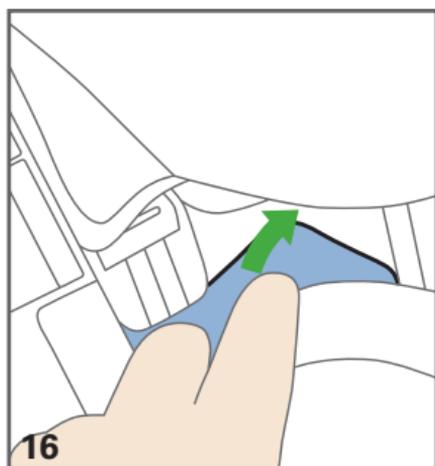
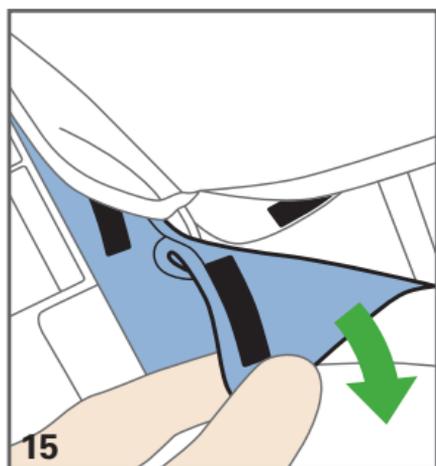
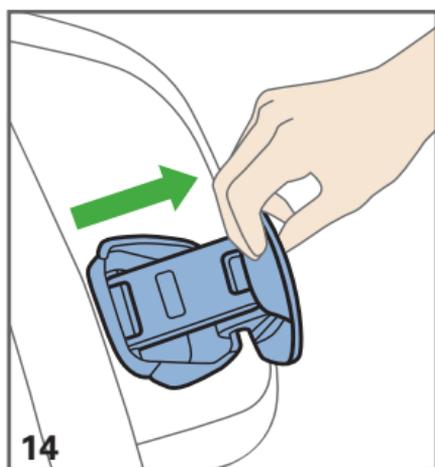
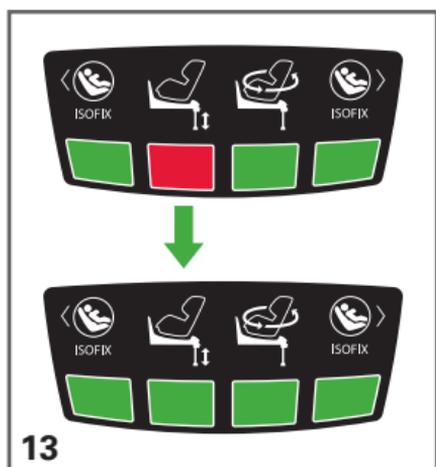
Zero.1 Elite

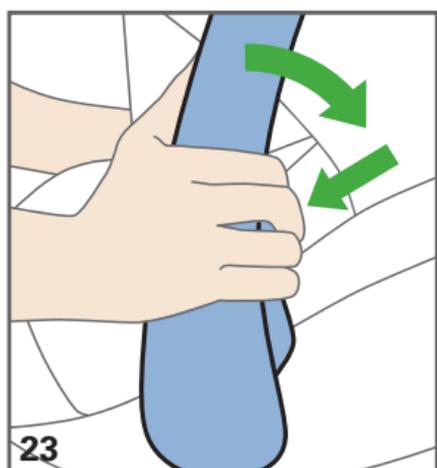
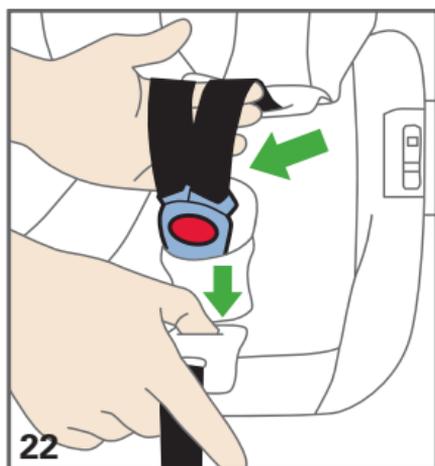
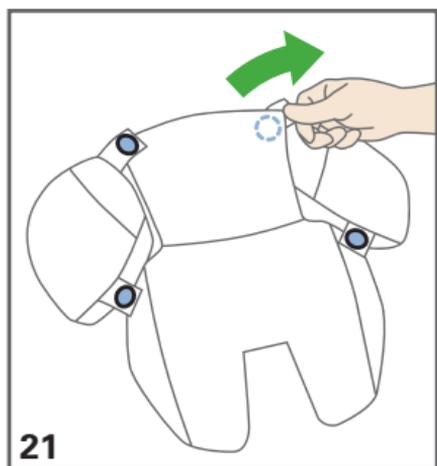
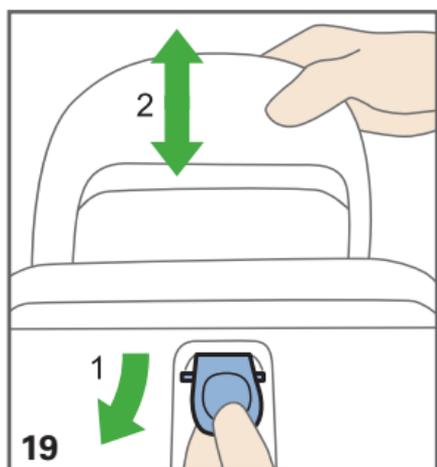
UN R129.00 i-Size (アイサイズ) 身長 40cmから105cm以下 4才頃まで

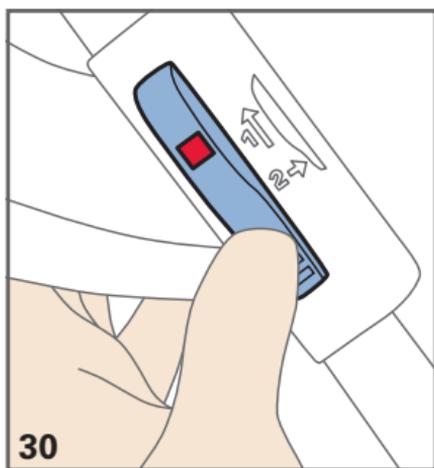
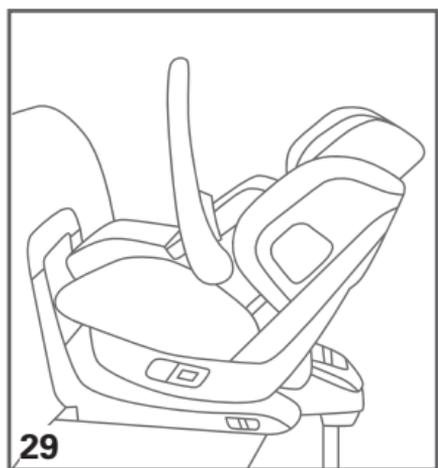
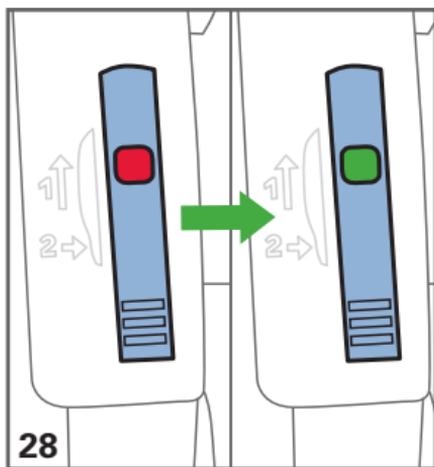
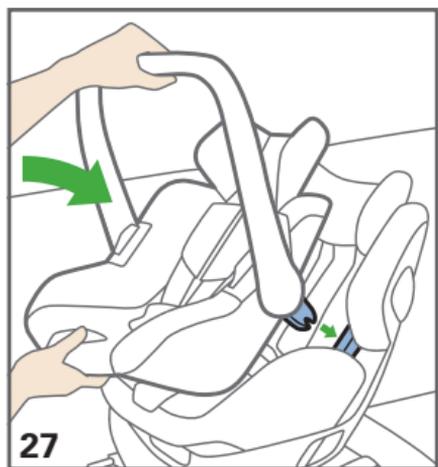
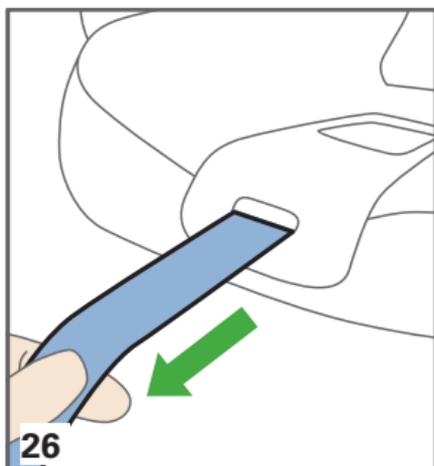
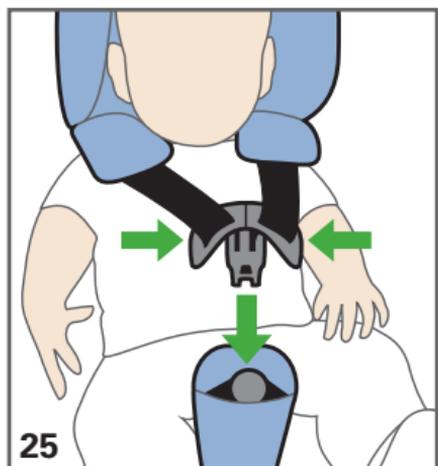
UN R129.00 · i-Size · 40 cm up to 105 cm tall · up to approx. 4,5 years

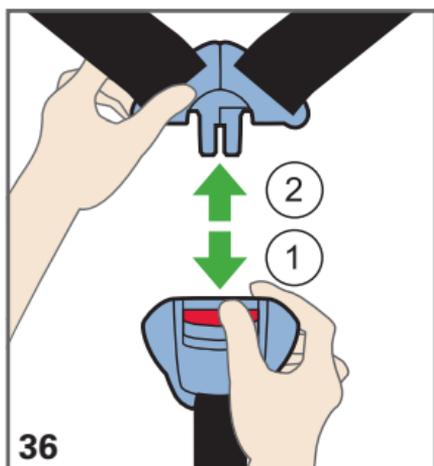
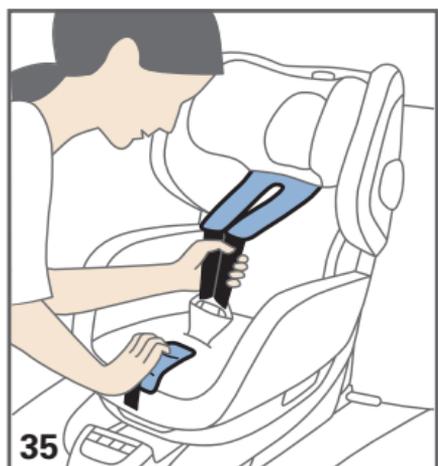
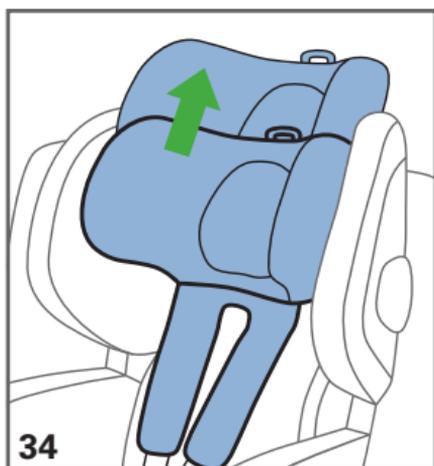
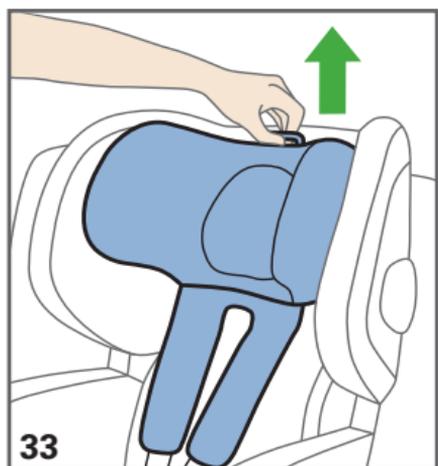
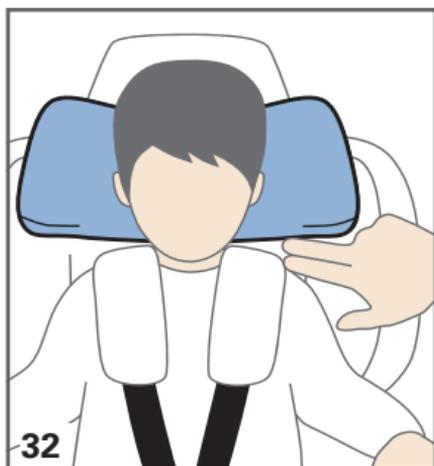
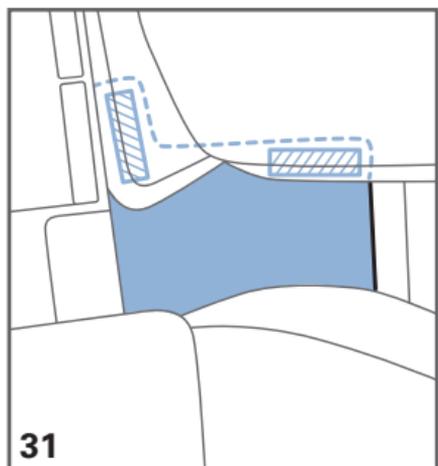


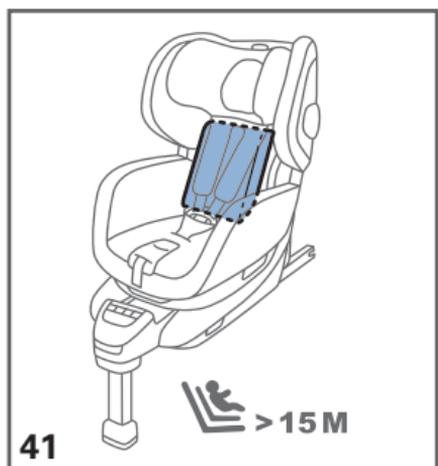
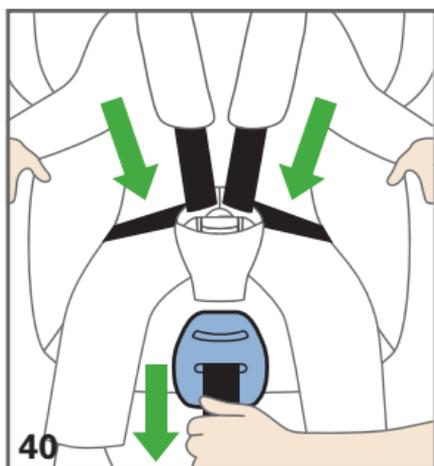
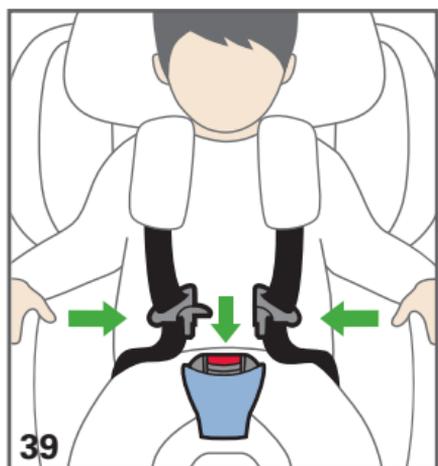
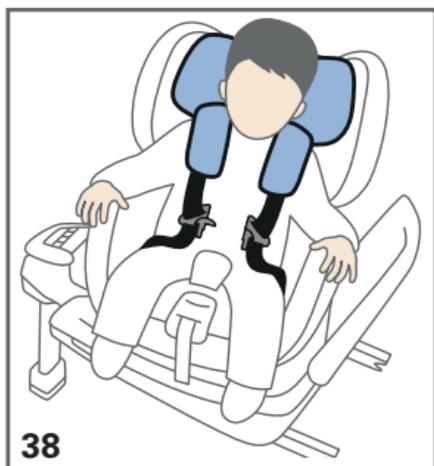
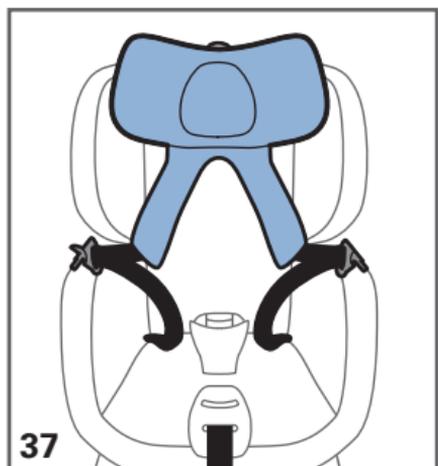












Zero.1 Elite

UN R129.00 i-Size (アイサイズ) 身長 40cmから105cm以下 4才頃まで

この度は、レカロをお選びいただきまして誠にありがとうございます。レカロは、100年以上にわたり自動車、航空機、レーシングカーなどのシートに革命をおこしてまいりました。他の追従を許さないシートに関する経験や専門知識が、当社のあらゆる製品開発に注がれています。

本製品は身長40cmから105cm以下、体重18kg以下のお子様向け、i-Size(アイサイズ) チャイルドシートです。

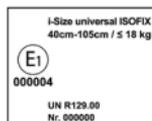
アクティブエアバッグが装備されている座席では本装置を使用しないでください。

重要 - お子さまの身長が76cm、月齢が15ヶ月を超えるまでは前向きで使用しないでください。

本製品はおもに車両のi-Sizeチャイルドシート対応座席に取り付けることができます。

取付けできる座席については車種適合リスト及び車両の説明書を確認してください。

本製品はUN R129.00の試験をクリアし承認されています。



本製品の仕様は予告なく変更することがあります。

注意 - この取扱説明書はいつでも読み返すことができるよう、シートベース背面にある取扱説明書収納スペースに大切に保管して下さい。

目次

1.はじめに	2
2.安全に関する注意	4-7
3.お使いになる前に	7
4.車両への取り付け	8
5.1 ベビーキャリアの使い方	8-9
5.2 チャイルドシート本体へのお子さまの乗せ方(ベルトの肩位置高さ調整方法)	9-10
6.後ろ向き / 前向きの使用方法	10
7.リクライニング機能	10-11
8.車両からの取り外し	11
9.1 シートカバーの取り外しとお手入れ方法	11
9.2 シートカバーの取り外しとお手入れ方法(ベビーキャリア)	11-12
10.1 サンキャンピ어의取付け(ヨーロッパ仕様のみ)	12
10.2 ベビーキャリア サンキャンピ어의取付け方	12
11.Easylife用ベビーキャリア アダプタ(アクセサリ)	12-13
12.一般的な注意事項	13
13.保証について	13
14.車両座席の保護	13

1. はじめに

本装置はi-Size改良型幼児拘束装置です。本装置は、主に車両のユーザーマニュアルに表示されているi-Size適合車両着座位置で使用するものとして、協定規則第129号(UN R129/00)に従い認可されています。

本製品はおもに車両のi-Sizeチャイルドシート対応座席に取り付けることができます。

取付けできる座席については車種適合リスト及び車両の説明書を確認してください。

アクティブエアバッグが装備されている座席では本装置を使用しないでください。

本製品は、身長40cmから105cm以下で体重が18 kg未満のお子さまには進行方向に対して後ろ向きで使用することができます。

生後15ヶ月以上で身長が76cm以上のお子さまから、体重18 kg未満で身長105 cmまでのお子さまには進行方向で使用することができます。

各部の名称 (図1、2、3、4)

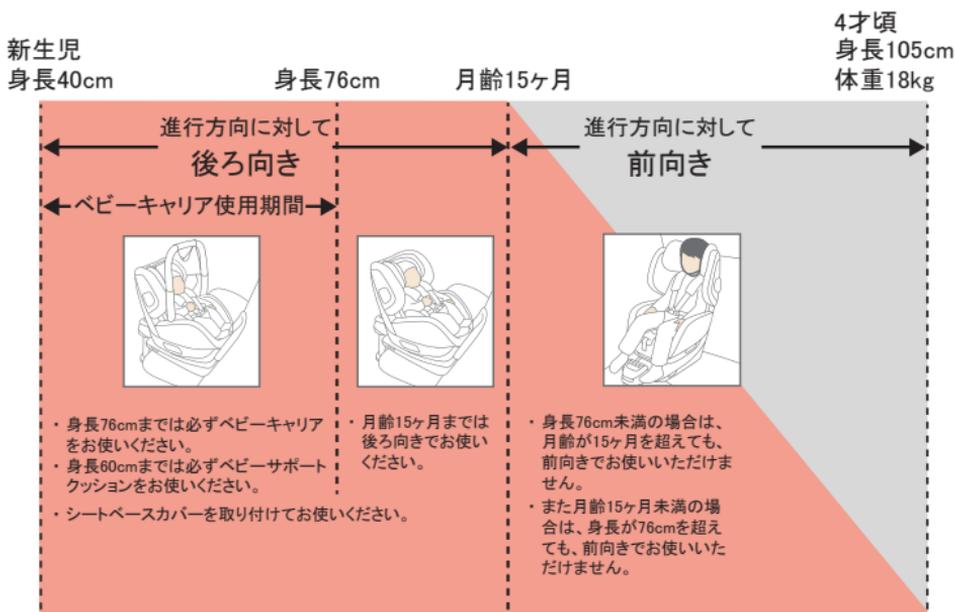
- | | |
|--------------------|---------------------------|
| 1 シートシェル | 19 アジャスタレバー |
| 2 シートベース | 20 ベビーキャリア |
| 3 サポートレッグ | 21 ベビーキャリア ヘッドサポート |
| 4 インジケータ | 22 ベビーキャリア バックル |
| 5 ISOFIXコネクタ | 23 ベビーキャリア 取り外しボタン |
| 6 ヘッドサポート | 24 ベビーキャリア アジャスタボタン |
| 7 ベルト | 25 ベビーキャリア サポートクッション |
| 8 バックル | 26 ベビーキャリア 肩パッド |
| 9 肩パッド | 27 ベビーキャリア 挿入ガイド |
| 10 アジャスタベルト | 28 ベビーキャリア ヘッドサポート高さ調整レバー |
| 11 ASP (側面保護機能) | 29 ベビーキャリア コネクタ |
| 12 ベビーキャリア用取付金具 | 30 ベビーキャリア サンキャノピー |
| 13 回転操作レバー | 31 ベビーキャリア ハンドル |
| 14 ISOFIXコネクタ調整レバー | 32 ベビーキャリア ハンドルロック解除ボタン |
| 15 リクライニング操作レバー | 33 ベビーキャリア アジャスタベルト |
| 16 ヘッドサポート高さ調整レバー | 34 シートベースカバー |
| 17 サポートレッグ長さ調節ボタン | |
| 18 ISOFIX解除ボタン | |

お子さまの適応条件

⚠ 警告

- ・ 下記条件を満たすお子さまにご使用ください。
- ・ お子さまの月齢が15ヶ月かつ、身長76cmを超えるまでは前向きで使用しないでください。

お子さまの体重に合わせて下記のような使い方をします。



2. 安全に関する注意

安全のために使用前には必ず本書をよく読んで、十分理解してから正しくご使用ください。また、このチャイルドシートを車両に取り付ける場合は、必ず車種適合リストを確認してください。本書は本体シートベースの収納スペースに保管し、解らないことがあれば直ぐに確認してください。チャイルドシートは交通事故などの際にお子さまの傷害の軽減を目的としており、必ずしも無傷で守るものではありません。

危険

取り扱いを誤ると、死亡または重大な傷害を負う危険が切迫して生じます。

- お子さまを車内にひとりで放置しないでください、予期せぬ事故の原因となります。チャイルドシートを使用するときは保護者のかたが同乗して常に見守ってください。日差しの強い日は車内温度が高くなり、お子さまが脱水症状になるおそれがあります。
- お子さまを乗せたときには、ベルト、股パッド、肩パッドが正しく装着され、左右の差込タンクがしっかりバックルに差し込まれて抜けないことを確認してください。
- お子さまがバックルボタンを押してしまう可能性があります。差込タンクがバックルからはずれていないことを常に確認してください。はずれていると本来の機能を果たさないばかりか、シートベルトが首に巻き付くおそれがあります。
- アジャスタベルトがお子さまの体に触れないよう注意してください。首などに巻きつき窒息するおそれがあります。
- お子さまがチャイルドシートの上に正座をしない、中腰にならない、立たないように注意してください。
- 車両に取り付ける場合は、取扱説明書および本体表示に従ってISOFIXコネクタを車両の取付け金具に固定し、インジケータが緑色に変わっていることを確認してください。また、チャイルドシート本体を前後左右に強くゆすり、確実に取り付けられていることを確認してください。
- ISOFIXコネクタを車両の取付け金具に固定する場合は、周辺に障害物が無いか、車両シートベルトが挟まっていないかなどを確認してください。
- 本製品を車両シートベルトやひも、ロープなどで固定しないでください。
- チャイルドシートが本来の機能を発揮できず危険を招くおそれがありますので、次のような方法では使用しないでください。
 - ・ 使用条件に適合しないお子さまや、取り付けできない座席では使用しない
 - ・ ベルトにねじれ、ゆるみ、たるみがある状態で使用しない。お子さまの首にベルトが巻き付き窒息するおそれがあります
 - ・ サポートレッグを折りたたんだ状態で使用しない
 - ・ ヘッドレストが極端に出っ張っている座席で使用しない
 - ・ 車両の内装や座席の形状により正しく取り付けができない、チャイルドシートの回転やリクライニング操作、ヘッドサポートの高さ調節ができないなどの場合は使用しない
- 次の条件のいずれか1つでもあてはまる場合は、その座席ではお使いいただけません。
 - ・ エアバッグが装備されている座席で使用しない（サイドエアバッグやカーテンエアバッグのみ装備の座席を除く）
 - ・ 助手席で使用しない
 - ・ 車両の工場出荷時と異なる座席で使用しない（市販の座席に交換した車両など）
 - ・ 車両の座席や取付け金具に損傷がある場合は使用しない
 - ・ 車両進行方向に対して横向き、または後向きの座席で使用しない
 - ・ 座席の形状が極端に凹凸で、取り付けたときにチャイルドシートが不安定になる座席で使用しない

- ・ サポートレッグの先端が届く位置に、車両のスライドレールや床下収納スペース、エアコン吹き出し口や凹凸部分、その他の障害がある座席では使用しない
- ・ 車両の床に対して座席の座面が低いまたは高い座席、または床の形状などにより、サポートレッグを正しく装着できない座席で使用しない

- チャイルドシートを、車両の進行方向に対して横向きにしたままで走行しないでください。
- 事故など緊急時は保護者の方がバックルボタンを解除し、シートベルトをはずして速やかにお子さまを車外の安全な場所に脱出させてください。万一バックルが外れないときは、ハサミなどでシートベルトを切ってください。

警告

取り扱いを誤ると、死亡または重大な傷害を負うおそれがあります。

- 本製品の回転、リクライニング、ASP（側面保護機能）、ヘッドサポート、サポートレッグ、ISOFIXコネクタなどを操作するときは、お子さまや隣に座っている同乗者及び操作する人の、手や足や体の一部を可動部に挟まないように注意してください。
- リクライニング操作をするときは必ずお子さまをチャイルドシートから降ろし、お子さまをチャイルドシートに近づけない状態にしてから行ってください。可動部に手や足や体の一部を挟むおそれがあります。
- リクライニングによって開いた隙間に、手などを入れないように注意してください。
- お子さまが厚着のまま使用しないでください。しっかり拘束できなかつたり、抜け落ちたりするおそれがあります。車内を適切な温度にしてから上着を脱ぎ、出来るだけ薄着で使用してください。
- お子さまの服や靴のひも・コードなどが、チャイルドシートに引っかかたり巻き込まれたりしないよう注意してください。
- 走行中はチャイルドシートの操作をしないでください。また同乗している他のお子さまなどがチャイルドシートに触らないように注意してください。可動部や隙間に手などを挟んだり、チャイルドシートが車両から外れたりするおそれがあります。
- 本製品を車両に取り付けたり取り外したりする時や、お子さまの乗せ降ろしや各操作を行う時は、車両を平らで安全な場所に駐車してから行ってください。
- このチャイルドシートは、車種適合リストにて取り付け可能な車両座席以外では使用しないでください（車種適合リストはレカロチャイルドセーフティのホームページ等で公開しています）。
- 緊急時の脱出の妨げになる座席に、チャイルドシートを取り付けしないでください。
- シフトレバーやパーキングブレーキ、ミラーなど、運転操作に支障をきたす座席にチャイルドシートを取り付けしないでください。
- サイドエアバッグやカーテンエアバッグの近くで使用する場合は、お子さまの体がそれらにもたれかからないようにしてください。エアバッグが膨らんだ際に大変危険です。
- 衝突事故にあつたり落下させたりなど、一度でも強い衝撃を受けた履歴のあるチャイルドシートは使用しないでください。外観上問題が確認できなくても内部で破損していることがあります。

● チャイルドシートの使用履歴がわからない場合(中古品やレンタルなど)は使用しないでください。

● チャイルドシートを使用しないときも必ず車両に固定し、チャイルドシートの差込タンクをバックルに挿してください。急ブレーキの時にクッション・パッド類が車内に転がり危険です。

● 車両の座席から取り外したヘッドレストや、チャイルドシートから取り外した部品は、車両から降ろしてお子さまの手が届かない場所に保管してください。車内に置いたままにすると急ブレーキや衝突時に人にあったり、運転操作に支障をきたしたりするおそれがあります。

● チャイルドシートを安全にお使いいただくために、走行前には必ず次のことを確認してください。 JP

- ・ チャイルドシートが車両に確実に固定されている(本体を前後左右にゆすり確認する)
- ・ ベルトが正しい位置になるように、ヘッドサポートの高さが調節されている
- ・ ベルトにゆるみ、たるみ、ねじれがない
- ・ ベルトの腰側をお子さまの腰部に密着させ、腰骨のできるだけ低い位置にかかるとする
- ・ ベルトの肩側を常に肩の中央にかかるとする。ベルトを首から離すと共に肩から落ちないようにする。
- ・ 差込タンクが左右ともしっかりとバックルに差し込まれ、抜けない
- ・ サポートレッグが車両の床から離れていない
- ・ 回転ヤリクライニングのレバーが元の位置に戻っていて、シートシェルがシートベースに確実に固定されている
- ・ ISOFIXコネクタが車両の取付け金具にしっかりと固定されている
- ・ 全てのインジケータが緑色になっている

● お子さまの月齢が15ヶ月かつ、身長76cmを超えるまでは前向きで使用しないでください。

● お子さまの体への負担を軽減するため、連続して1時間以上使用しないでください。

● お子さまを座らせるときに、後頭部がヘッドサポートから上に出るときは使用しないでください。

● シートカバーや内蔵されているパッドやウレタンなどを取り外した状態で使用しないでください。

● 購入時に本製品が入っていたビニール袋はすぐに廃棄してください。

● 挿入ガイド(図6、図18)を使用しない場合は、お子さまの手の届かない場所に保管してください。

● 本製品を取扱説明書に記載されていない方法で使用しないでください。

● 本製品がリコールなどのときに連絡できるよう、購入後すぐに使用者の登録をしてください(登録方法は付属のお客様登録カードをご覧ください)。

注意

取り扱いを誤ると、重大な傷害や物的損害を負うおそれがあります。

● 本製品にお子さまを乗せたままで持ち運びしないでください。持ち運びするときはシートベースの左右を持ち、ベルト、ISOFIXコネクタ、サポートレッグ、シートシェルは持たないでください。またサポートレッグの可動部などで手や体を挟まないよう注意してください。怪我をするおそれがあります。

● 爪を伸ばしていたり、付け爪をしたりしていると、操作をするときに巻き込まれる可能性がありますので、十分注意してください。

● チャイルドシートに直射日光があたると本体やサポートレッグ、差込タンクなどが熱くなり、お

子さまがやけどをするおそれがあります。屋内の涼しい場所に駐車するかカバーなどをかけて温度が高くないようにしてください。また、お子さまを乗せる前に各部を触り、熱くなっていないことを確認してから使用してください。

- お子さまだけで乗り降りさせないでください。必ず保護者の方が乗せおろしをして正しく使用してください。
- バックル及びリクライニング、回転部分の隙間に、ゴミや飲食物などが入らないよう注意してください。故障の原因となります。
- バックルにゴミや飲食物などが詰まって確実に差し込めないとき、または解除しにくいときは使用しないでください。
- ベルトに傷がついたときは使用しないでください。
- 後ろ向きで使うときは、シートベースカバーを取り付けてください(図5)。
- 回転操作をする場合に、チャイルドシートの背もたれなどが車両の座席や内装、ドアなどにあたる場合は、無理に回転させないでください。損傷や故障の原因となります。
- 改造や分解をしないでください。予期せぬ事故につながるおそれがあります。また、取り付けられているラベルやシールは外さないでください。
- チャイルドシートが故障や劣化したときは使用しないでください。
- 工場出荷時に取り付けられている部品や純正品以外の部品は使用しないでください。思わぬ事故につながるおそれがあります。
- チャイルドシートを固定した後は、車両座席を調整しないでください。
- 車両座席にクッションや座布団などを敷いたまま、チャイルドシートを取り付けしないでください。チャイルドシートがしっかり固定されません。
- チャイルドシートを屋外の風雨、火にさらさないでください。
- チャイルドシートを車のシート可動部やドアにはさまないようにしてください。
- チャイルドシートを取り付けた車両の座席や内装には傷や跡、汚れがつくおそれがあります。
- お子さまの服や靴の面テープなどがシートカバーに引っかからないよう注意してください。シートカバーが破損することがあります。

3. お使いになる前に

・シートシェルを回転させて、シートベースカバーを取り付けてください。本製品にはベビーキャリアが取り付けられています。生後15ヶ月未満で身長が76cm以下のお子さまに使用するには、本製品を車両進行方向に対して後ろ向きに配置する必要があります(図5)。

・本製品を前向きから後ろ向き、あるいは後ろ向きから前向きに変更するには、6章を参照してください。

・**注意**：ベビーキャリアの使用に関しては5.1章を参照してください。ベビーキャリアなしでチャイルドシートを使用するには、5.2章を参照してください。

4. 車両への取り付け

- ・車両のISOFIX取付け金具が車両座席にかくれて見えにくい場合は、付属の挿入ガイドを図のようにISOFIX取付け金具に使用することで取り付けしやすくなります。ただし、車両座席の形状により挿入ガイドが取り付けできないときは、挿入ガイドは使用しないでください(図6)。
- ・**注意**：挿入ガイドを使用しないときは、お子さまの手の届かない場所に保管してください。
- ・**重要**：車両の座席にリクライニング機能がある場合は、あらかじめ座席の背もたれを少し後方へ倒しておきます。
- ・サポートレッグをいっぱいまで開いてください(図7)。
- ・**注意**：サポートレッグの可動部で手などを挟まないようにしてください。チャイルドシートを使用するときはサポートレッグを常に開いた状態にしてください。
- ・チャイルドシートを取り付ける前に、車両座席のヘッドレストが取りはずせる場合は取りはずしてください。チャイルドシートの一部が車両座席のヘッドレストに干渉して各操作ができなかったり、チャイルドシートを車両に確実に取り付けできない場合があります。また取り外したヘッドレストは車内に保管しないでください。図のように、サポートレッグの上部にあるISOFIXコネクタ調整レバーを引き上げたまま、ISOFIXコネクタをいっぱいまで引き出します(図8)。その際、ISOFIXコネクタ調整レバーを水平以上に引き上げないようにしてください。故障の原因になります。
- ・**重要**：ISOFIXコネクタを車両の取付け金具に差し込む前には、インジケータのISOFIX表示(左から1つめと4つめ)が左右とも赤になっている必要があります。左右のISOFIXコネクタを、車両のISOFIX取付け金具へカチッと音がするまでしっかり押し込みます(図9)。
- ・左右のISOFIXコネクタが車両のISOFIX取付け金具に取り付けられると、インジケータのISOFIX表示(左から1つめと4つめ)が左右とも緑に変わります(図10)。
- ・ISOFIXコネクタ調整レバーを引き上げたまま、シートベースが車両座席の背もたれに接するように本体を押し付けてください。その際、ISOFIXコネクタ調整レバーを水平以上に引き上げないようにしてください。故障の原因になります(図11)。
- ・**重要**：車両の座席にリクライニング機能がある場合は、チャイルドシートのシートベースと座席が出来るだけ密着するよう、座席の背もたれを前方へ起こしてください。またチャイルドシート本体を前後左右に強くゆすり、確実に取り付けられていること(目安としてズレ3cm以内)を確認してください。
- ・サポートレッグを手前いっぱいを開いたままボタンを押し、サポートレッグが車両の床に接するよう長さを調節してください(図12)。
- ・**注意**：インジケータのサポートレッグ表示(左から2つめ)が緑色に変わるように操作してください。サポートレッグは車両の床に対して斜めになることもあります。
- ・**重要**：インジケータのサポートレッグ表示(左から2つめ)が緑に変わっていることを確認してください。表示が赤のままのときは、再度サポートレッグの長さを調節してください(図13)。
- ・万一の事故に備え、本体側面にあるASP(側面保護機能)を左右いずれか片方のみ開いておいてください。お子さまの体重に合わせた正しい向きに固定した後に(6章を参照)、車両ドアが近い側のみを図のように引き出しておきます(図14)。
- ・**注意**：車両ドアが遠い側のASPは閉じてください。また、チャイルドシートの隣に座ったお子さまなどがASPに触れないようにしてください。可動部で怪我をするおそれがあります。回転操作のときに車両座席や内装にASPが干渉する場合は閉じてください。

5.1 ベビーキャリアの使い方

- ・RECARO Zero.1 Eliteは、身長76cm未満および体重10kg未満のお子さま用の取外し可能なベビーキャリアを装備しています。
- ・ベビーキャリアを使用する際はあらかじめ本体のリクライニング操作レバーを調節し、お好みの角度に合わせてください。(7章を参照)。
- ・次に本体のヘッドレストを、5.2章に示されているように最上段の位置に合わせます。
- ・ベビーキャリア用取付け金具はヘッドサポートカバーの内側の生地で保護することができます。ベビーキャリアを取り付ける際は、この内側の生地を上方に折り返し、取付け金具を露出させてください(図15,16)。
- ・ベビーキャリア用取付け金具を前方へ引き出してください(図17)。
- ・付属のベビーキャリア用挿入ガイドを取付け金具(奥側)に差し込みます(図18)。その後、ベビー

キャリア用コネクタを取付金具(前側)へ差し込みます。確実に取り付けられていることを確認してください。

- ・お子さまの体格に合わせてベビーキャリア ヘッドサポート高さ調整レバーを操作してください。ベルトの肩位置がお子さまの肩の高さに最も近づく位置に、ヘッドサポートを調整してください。調整後は上下にゆらして動かないことを確認してください(図19)。
- ・必要に応じてベルトを事前に緩めておきます。
- ・ベビーキャリア サポートクッション(図20)はお子さまの体格に合わせて左右のパッドを取り外すことができます(図21)。

ベビーキャリアでのお子さまのベルト着用

- ・ベビーキャリア アジャスタボタンを押し、ベルトを緩め、ベルトを前方に引き出してください(図22)。
- ・お子さまを乗せおろす際は、左右のベビーキャリア ハンドルロック解除ボタンを同時に押し、ハンドルを後方へたおしてください(図23)。
- ・**重要**：お子さまをベビーキャリアに乗せた後はハンドルを垂直の位置に戻してください。ハンドルが確実にロックされていることを確認してください。
- ・ベルトを両側に広げ、お子さまをベビーキャリアに深く座らせてください(図24)。
- ・お子さまの両肩に肩ベルトをかけ、左右の差込タングを組み合わせ、バックルに差し込みます。この時、カチツと音がして、抜けないことを確認してください(図25)。
- ・ベビーキャリア アジャスタベルトを引っ張り、ベルトを締めます(図26)。
- ・**重要**：お子さまの服装は厚着にならないようにしてください。ベルトが正しく装着できない場合があります。

Zero.1 Eliteへのベビーキャリア取付方法

- ・ベビーキャリアを取り付ける前に、ベビーキャリア 取り外しボタンが赤色であることを確認してください。緑色の場合はボタンを操作して赤色になったことを確認してください。
- ・必要に応じて、チャイルドシート本体を回転させてください。
- ・ベビーキャリア コネクタをチャイルドシート本体の挿入ガイドに差し込んでカチツと音がするまで押し込みます。ロックされていることを確認してください。
- ・**重要**：ベビーキャリア 取り外しボタンが左右とも緑色になっていることを確認してください(図28)。
- ・チャイルドシート本体を車両の進行方向に対し、後ろ向きに回します(図29)。

ベビーキャリアの取り外し

- ・ベビーキャリアはお子さまを乗せたままチャイルドシート本体から取り外すことができます。必要に応じて、チャイルドシート本体を回転させてください(6章を参照)。
- ・ベビーキャリア 取り外しボタンのインジケータが赤色になるまで上方にスライドさせます。そのままボタンを押しこんでください(図30)。これでベビーキャリアのロックが解除され、チャイルドシート本体から取り外すことができます。
- ・**重要**：ベビーキャリアにお子さまが乗られているときは、確実にベルトが装着されていることを確認してください。
- ・**注意**：ベビーキャリアを使用せず、直接チャイルドシート本体へ乗せられる場合は、ベビーキャリア 挿入ガイドを取り外し、ベビーキャリア用取付金具を内側に折りたたんでください。ヘッドサポートカバーの内側の生地(図31)でベビーキャリア用取付金具を覆ってください(図15～図18の逆の手順)。

5.2 チャイルドシート本体へのお子さまの乗せ方(ベルトの肩位置高さ調整方法)

- ・ヘッドサポートの高さ調整をすることでベルトの高さ位置を変えることができます。お子さまをチャイルドシートに深く座らせ、ベルトの肩位置がお子さまの肩の高さに最も近づくよう調整してください(図32)。
- ・**重要**：身長60cm未満のお子さまには、ベビーキャリア サポートクッションを使用することができます。

・身長60cm以上76cm未満のお子さまは、ベビーキャリア サポートクッションを取り外してご使用ください。

ヘッドサポートの高さ調整

- ・高さ調整をするときは、ヘッドサポート高さ調整レバーを引き上げたまま、上下に動かし調整します(図33)。
- ・はじめにベルトを引き出し緩めておきます(図35)。アジャスタレバーを押したまま、ベルトを引き出します。
- ・**重要**：ベルトを引き出す際は、ベルトのみを左右同時に引っ張ってください。肩パッドの部分引っ張っても、ベルトは引き出せません。
- ・ベルトの肩位置がお子さまの肩の高さに最も近づく位置に、ヘッドサポートを調整してください。調整後は上下にゆらして動かないことを確認してください(図34)。
- ・ヘッドサポート付近からキシミ音が発生する場合がありますが、安全性に問題はありません。
- ・バックルの赤いボタンを押して、差込タングを外します(図36)。
- ・あらかじめ、ベルトと差込タングを広げておきます(図37)。
- ・シートシェルを横位置に向くように回転させます(6章を参照)。
- ・お子さまを深く座らせ、お子さまの肩をベルトの肩側に通します。
- ・**重要**：お子さまの服装は厚着にならないようにしてください。ベルトが正しく装着できない場合があります。また、肩パッドのグリップテープが確実にとりつけられていることを確認してください(図38)。
- ・左右の差込タングを組み合わせて、バックルに押し込みます。このときカチッと音がして、抜けないことを確認してください(図39)。
- ・ベルトの腰側をお子さまの腰部に密着させ、腰骨のできるだけ低い位置にかかるようにします。ベルトの肩側は肩の中央にかかるようにしてください。アジャスタベルトを手前に引き、ベルトにゆるみ・たるみ・ねじれが無いようにベルトの長さを調整してください(図40)。
- ・**重要**：お子さまの体とベルトの間に、大人の指が1本入る程度までしっかり拘束してください。
- ・お子さまにベルトを着用した後、適応条件にあった向きに回転させてください。
- ・本製品には背もたれパッドが付属しています。これはベビーキャリアを使わず、チャイルドシート本体へお子さまを乗せられる際に、背もたれに置いて使用します(図41,42)。図40に示す作業をしてもお子さまの体とベルトに隙間が大きいときは背もたれパッドを使用してください。
- ・**注意**：背もたれパッドは身長87cmまで使用できます。

6. 後ろ向き／前向き使用方法

- ・**重要**：お子さまの月齢が15ヶ月かつ、身長76cmを超えるまでは前向きで使用しないでください。
- ・シートシェルの回転は、左右どちらかの回転レバーで操作します。
 1. 回転操作レバーの中央にあるボタンを押し下げながら、レバーを引きます(図43)。
 2. シートシェル部分を手で持ち、ゆっくりと回転させます(図44)。
- ・**注意**：回転操作をするときは、可動部にお子さまや隣に座っている同乗者及び操作する人の手や体などを挟まないようにしてください。
- ・お子さまを乗せ、ベルトを装着したら、お子さまの適応条件に合わせた正しい向きに固定します(図45)。
- ・**重要**：進行方向に対し、横向きで固定や使用することはできません。
- ・シートシェルの回転機能が確実にロックされているかを確認してください。
- ・**重要**：インジケータの回転ロック表示(左から3つめ)が緑に変わっていることを確認してください(図46)。また、シートシェルを前後左右にゆすり、確実にロックされていることを確認してください。
- ・お子さまの月齢が15ヶ月かつ、身長76cmを超えた場合は、前向きまたは後向きのどちらでもご使用いただけます(図47)。

7. リクライニング機能

- ・**注意**：リクライニング操作をするときは必ずお子さまをチャイルドシートから降ろし、お子さまをチャイルドシートに近づけない状態にしてから行ってください。可動部に、操作する人やお子さまの手や体の一部を挟み、怪我をするおそれがあります。

- ・図のように片手でリクライニング操作レバーを握りながら、前後に動かしてください。計5段階で角度調整ができます(図48)。
- ・リクライニングレバーから手を離し、シートシエルの座面部分を前後にゆすり、リクライニングが確実に固定されているかを確認してください(図49)。
- ・**注意**：リクライニングによって開いた隙間などに、手などを入れないようにしてください。怪我をするおそれがあります。

8. 車両からの取り外し

- ・はじめにサポートレッグを最も短くしておきます。次に、シートベースにあるISOFIX解除ボタンを左右とも図50のように、(1)小さいレバーを押し下げたまま、(2)大きいレバーを強く手前に引くと、車両の取り付け金具からISOFIXコネクタが外れます。そのままチャイルドシートを少し前方にずらし、車両から取り外します。
- ・**注意**：挿入ガイドを使用していた場合は取り外し、お子さまの手の届かない場所に保管してください。

9.1 シートカバーの取り外しとお手入れ方法

- ・シートカバーなど縫製製品を洗濯する際には以下の点にご注意ください。
 - ・お洗濯の際、カバーに内蔵されているパッドやウレタン類はあらかじめ全て取り外してください。また、お洗濯後はもとの位置に戻してください。
 - ・液温は30℃までとし、手洗いして下さい。
 - ・蛍光増白剤や塩素系漂白剤は使わないでください。
 - ・アイロンを掛ける場合は低温で行ってください。
 - ・ドライクリーニングはしないでください。
 - ・脱水機は使用しないでください。また強く絞るとしわや破れの原因となります。
 - ・陰干ししてください。
 - ・色落ちする場合がありますので、他のものと一緒に洗濯しないでください。
 - ・手を傷つけないよう、必要に応じて手袋などを着用してください。
- ・ベルトのお手入れの仕方
 - ・通常は固く絞った布で水拭きしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めた液で汚れを落としてから水拭きし、陰干ししてください。

・シートカバーの取り外し方

- ・面テープおよびスナップボタンを取り外します(図51,52,53)。
- ・ヘッドサポートカバー全体を手前に抜き取ります(図54)。
- ・**注意**：取り外す際に、内部の発泡素材を破損しないようにしてください。
- ・背もたれカバーは、図のようにスナップボタンをすべて外してから、下方に抜き取ります(図55)。
- ・スナップボタンと面テープを外します(図56)。
- ・バックルカバーからバックルを抜き取り、座面カバーを本体から外します(図57)。
- ・面テープを外してカバーを抜き取ります(図58)。
- ・サイドサポートのカバーは、ゴムループとスナップボタンを外します(図59)。
- ・サイドサポートカバー左右内側のスナップボタンを外します(図60)。
- ・サイドサポートカバー全体を上方に抜き取ります(図61)。
- ・シートカバーの取り付け方
 - 取り外し方の逆の手順で元に戻してください。すべてのカバー・パッド・ウレタンを元通りに正しく取り付けてください。
- ・背もたれパッドの中のウレタンは洗濯前には取り外してください(図62)。

9.2 シートカバーの取り外しとお手入れ方法(ベビーキャリア)

- ・シートカバーなど縫製製品を洗濯する際には以下の点にご注意ください。
 - ・お洗濯の際、カバーに内蔵されているパッドやウレタン類はあらかじめ全て取り外してください。また、お洗濯後はもとの位置に戻してください。
 - ・液温は30℃までとし、手洗いして下さい。

- ・蛍光増白剤や塩素系漂白剤は使わないでください。
- ・アイロンを掛ける場合は低温で行ってください。
- ・ドライクリーニングはしないでください。
- ・脱水機は使用しないでください。また強く絞るとしわや破れの原因となります。
- ・陰干ししてください。
- ・色落ちする場合がありますので、他のものと一緒に洗濯しないでください。
- ・手を傷つけないよう、必要に応じて手袋などを着用してください。
- ・ベルトのお手入れの仕方
 - ・通常は固く絞った布で水拭きしてください。汚れがひどい場合は、中性洗剤を水で薄めた液で汚れを落としてから水拭きし、陰干ししてください。
- ・図63、64のように面テープおよびスナップボタンを取り外します。
- ・ベビーキャリア サポートクッションからショルダーベルトを抜き取ります(図65)。
- ・ベビーキャリア バックルをバックルクッションから引き出します(図66)。
- ・ベビーキャリア 前側のフックからカバーを取り外します(図67)。
- ・ベビーキャリア サポートクッションのカバーを洗濯する際は、カバーに内蔵されているウレタンをあらかじめ取り外してください(図68)。
- ・ベビーキャリア ヘッドサポートの後ろにあるスナップボタンを外してください。次にベビーキャリア本体からカバーを外してください(図69)。
- ・お洗濯後はシートカバーをよく乾かしてから逆の手順で取り付けてください。

10.1 サンキャンピーの取付け (ヨーロッパ仕様のみ)

- ・左右末端のジョイントを、シートシエル側面にある差込み口(シートシエルとシートカバーの隙間)へ、しっかりと挿入します(図70)。
- ・サンキャンピーの末端をシートシエルの隙間へ収めていきます(図71)。
- ・サンキャンピーは前方先端を引っ張ることで開閉します(図72)。
- ・サンキャンピーの前方先端には折りたたみ式のエクステンションがついています。

10.2 ベビーキャリア サンキャンピーの取り付け方

- ・ベビーキャリア サンキャンピーの4つのゴムバンドをベビーキャリア ハンドルに取り付けてください(図73)。
- ・ベビーキャリア サンキャンピーを引っ張り、ベビーキャリア ヘッドレストに取り付けます(図74)。
- ・使用中は、おさまの顔にかからないようご注意ください。窒息事故の原因になるおそれがあります。

11. Easylife用ベビーキャリア アダプタ(アクセサリ)

- ・(図75～図77)の手順でアダプタを組み立てます。それぞれの接続部分が適切にロックされているか、引っ張って抜けないことを確認してください。
- ・エリートアダプタはプリビアアダプタにのみ取り付けすることができます。取付時はカチツと音がするまで、しっかりと固定してください。ベビーキャリアを取り付ける前に各アダプタとEasylifeが適切にロックされているか確認してください(図78)。
- ・アダプタが損傷、亀裂または変形していないが定期的にチェックしてください。
- ・ベビーキャリアはエリートアダプタにのみ取り付けすることができます。取付時はカチツと音がするまで、しっかりと固定してください。この時、ベビーキャリア 取り外しボタンが緑色になっていることを確認してください。
- ・アダプタから外す際は、ベビーキャリア 取り外しボタンのインジケータが赤色になるまで上方にスライドさせます。そのままボタンを押しこんでください(図30)。これでベビーキャリアのロックが解除され、エリートアダプタから取り外すことができます。
- ・エリートアダプタをプリビアアダプタから外す際は、エリートアダプタのグレーのロック解除ボタンを両方押し引き上げてください。
- ・**注意**：Easylifeを折りたたむ際はEasylifeの幌を取り外すか、プリビアアダプタがEasylifeの幌に引っ掛からないようにご注意ください。幌またはプリビアアダプタに破損のおそれがあります。

- ・**警告**：このアダプタは玩具ではありません。Zero.1 Eliteのベビーキャリア専用アダプタです。お子さまを乗せたままベビーカーから離れないでください。

12. 一般的な注意事項

この取扱説明書はいつでも読み返すことができるよう、シートベース背面にある取扱説明書収納スペースに大切に保管して下さい。

本製品は、身長が105cm以下、または体重が18kg以下のお子さまにご使用いただけます。

13. 保証について

保証書の規定に基づき保証いたします。

14. 車両座席の保護

本製品の使用によって車両の座席や内装が損傷を受ける可能性があります。UN R129.00では、チャイルドシートは車両に確実に固定することを義務付けています。チャイルドシートを取り付けの際は、車両の座席(シートカバー等)が破損しないよう注意してください。アルツアーナジャパン株式会社とその販売会社は車両の座席や内装の損傷に対する一切の責任を負いません。

Zero.1 Elite

UN R129 · i-Size · 40 cm up to 105 cm tall · up to approx. 4,5 years

Thank you for choosing a RECARO child seat.

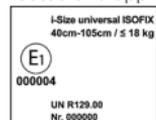
With our unique experience we have been revolutionising car, aircraft and racing car seating for over 100 years. This unrivaled expertise is reflected in detail in every one of our child safety systems.

Our main purpose is to offer products that exceed your expectations - always with regards to safety, comfort, ease of use or design.

This is a i-Size child car seat suitable for children up to a height of 105 cm and a maximum weight of 18 kg, exclusively for attachment with the ISOFIX system. The rearward-facing use of the child seat is compulsory until the child is 15 months old and less than 76cm tall.

The child seat corresponds to the ISOFIX size classes D or B1. Please refer to your vehicle handbook for information on which seats are approved for the use of child car seats.

Tested and approved according to UN ECE R129.00 - i-Size



Subject to printing errors, mistakes and technical changes.

NOTICE - please keep for future reference. A storage compartment for the instructions is located on the back of the child seat.

CONTENT

1. Description	16
2. Safety notice	16-17
3. Before first use	17
4. Installation of the child seat	17-18
5.1 Use of the integrated, removable infant carrier	18-19
5.2 Securing the child in (with height adjustment of belt)	19-20
6. Forward, rearward and loading positions	20
7. Adjusting the recline position	20
8. Removing the child seat	20
9.1 Removing the cover and cleaning the child seat	20-21
9.2 Removing the cover and cleaning the infant carrier	21
10.1 Installation of the canopy (not included in all versions)	21
10.2 Installation of the canopy for the infant carrier	21
11. Infant Carrier Adapter for stroller (Accessory)	22
12. General information	22
13. Guarantee	22
14. Protecting your vehicle	22

1. Description

This is an i-Size category child restraint system. It has been approved according to UN-ECE Regulation No. 129 for use in vehicle seating positions that are suitable for i-Size restraint systems, according to the specifications of the vehicle manufacturer in the vehicle handbook.

The installation of i-Size child restraint systems is possible in vehicles which do not have an i-Size seating position but do have ISOFIX connection points. The child seat corresponds to the ISOFIX size classes D or B1. Please check your vehicle handbook to ensure these positions are available, as well as checking the provided vehicle model list for compatibility. The latest version of the vehicle model list can be found on our website.

If your car is not equipped with ISOFIX, please contact the vehicle manufacturer. In exceptional cases, however, the child seat can be used on the front passenger seat. In this case, observe the following points:

- Check whether the front passenger seat is fitted with ISOFIX. If ISOFIX is not fitted, the child seat may not be used.
- Deactivate the front passenger seat front airbag. If this is not possible in your car, the use of the child seat on the front passenger seat is prohibited.
- It is imperative that you comply with the car manufacturer's recommendations!

The RECARO Zero.1 Elite may be used in the rear-facing direction, for children up to 105cm and a maximum weight of 18 kg. Alternatively the seat may be used in the forward-facing direction, for children over the age of 15 months and a minimum height of at least 76cm and up to the weight of 18 kg.

Become familiar with your RECARO Zero.1 Elite (fig. 1,2,3,4)

- | | |
|---|---|
| 1 Seat shell | 18 Lever ISOFIX-release |
| 2 Seat base | 19 Seatbelt adjustment switch |
| 3 Support leg | 20 Infant carrier shell |
| 4 Indicator display | 21 Headrest infant carrier |
| 5 ISOFIX-connectors | 22 Seat belt system infant carrier |
| 6 Headrest | 23 Infant carrier release buttons with indicators |
| 7 Seatbelt system | 24 Adjuster strap buttons for infant carrier |
| 8 Seatbelt buckle | 25 Infant carrier newborn insert |
| 9 HERO system | 26 HERO system infant carrier |
| 10 Adjuster strap | 27 Infant carrier securement guides |
| 11 Side impact protection | 28 Adjusting lever headrest infant carrier |
| 12 Securing points on the seat for the infant carrier | 29 Infant carrier connecting elements |
| 13 Release lever for rotation function | 30 Canopy infant carrier |
| 14 ISOFIX-length adjustment lever | 31 Infant carrier handle |
| 15 Adjusting lever seat position | 32 Infant carrier handle unlock button |
| 16 Adjusting lever head rest | 33 Infant carrier adjuster strap |
| 17 Locking mechanism support leg | 34 Seat base cover |

2. Safety notice

- Before using the RECARO Zero.1 Elite, please read the instructions carefully.
- The RECARO Zero.1 Elite should always be secured according to the instructions, even when not in use. In the event that the driver has to brake hard in an emergency, an unattached seat may cause injury to occupants in the vehicle.
- Install the child seat in the car in such a way that it is not trapped by the front seats or the vehicle doors.
- The child seat must not be modified in any way, and the instructions for installation and use

- must be followed carefully, otherwise the child could be exposed to risks while travelling.
- The belts must not be twisted or trapped and must be completely tightened.
- **IMPORTANT:** Ensure that the lap belts in particular are tight and fitted as low as possible across the child's pelvis.
- **Warning:** The child car seat, when used rearward-facing, must never be used on a seat that is equipped with an active front airbag.
- **Warning:** The child seat is not allowed to be used on vehicle seats, which are installed at right angles to the direction of travel. The child seat should not be used on rearward-facing seats, for example in a van or minibus.
- The infant carrier is only allowed to be used in combination with the child seat in the vehicle and only in rearward-facing orientation.
- Please keep any parts removed in a safe place for later use!
- After an accident, the child seat must be removed and tested in the factory.
- Always ensure that luggage and other items are adequately secured, particularly those on the rear window shelf, as these could cause injury in the event of a collision. Set a good example and always fasten your seat belt. An adult who is not wearing a seat belt can also endanger the child's safety.
- Always strap your child in.
- Never leave your child unattended in the child seat.
- Protect the child seat from direct sunlight in order to avoid your child being burnt by it and to preserve the colour of the cover.
- The child seat must not be used without the cover. The cover must never be replaced with a cover which has not been recommended by the manufacturer, since this cover comprises an integral part of the seat safety system.
- Before setting off, always check the indicator display on the front of the seat base and make sure that it is green.

3. Before first use

- The RECARO Zero.1 Elite comes in the forward-facing position. For babies up to 15 months old and less than 76 cm tall the seat shell must be used in rear-facing direction (fig. 5).
- For the conversion of the shell orientation from forward-facing to rearward-facing or the other way around see chapter 6.
- **NOTICE:** The RECARO Zero.1 Elite comes with the already installed infant carrier. For the use of the child seat with the infant carrier see chapter 5.1. For the use of the child seat without the infant carrier see chapter 5.2.

4. Installation of the child seat

- Push the ISOFIX guides through the gap in the upholstery between the backrest and seat and onto the ISOFIX brackets. Ensure that the open side is located on the top (fig. 6). This may not be required if the vehicle is fitted with fixed ISOFIX guides.
- Fold out the support leg before installing the child seat into the vehicle (fig. 7).
- **NOTICE:** The support leg must always be folded out when using the child seat.
- To extend the ISOFIX connectors, operate the ISOFIX length adjustment -lever (14) at the front, above the support foot, and pull out the ISOFIX-connectors (5) as far as the stop (fig. 8).
- Now position the RECARO Zero.1 Elite on the ISOFIX brackets and push until you hear the connectors lock in place (fig. 9).
- **NOTICE:** Before installing the child seat on the passenger seat, adjust the passenger seat in its rearmost position. Make sure that the child seat is not trapped by the dashboard or the vehicle door.
- **IMPORTANT:** Both ISOFIX-displays must change to green. Check that the child seat is securely locked in place by pulling it (fig. 10).
- Lift the ISOFIX-length adjustment lever (14) and push the RECARO Zero.1 Elite towards the backrest until it fits snugly against it (fig. 11).

- To adjust the height of the support leg, first push the support foot upwards as far as the stop and then operate the locking mechanism support leg (17) on the front of the support leg (fig. 12).
- Now pull out the support leg, until it is securely standing on the vehicle floor. Make sure that the support leg is locked securely in place after letting go of the locking mechanism.
- If the length is adjusted correctly, the display for the support leg will change to green as soon as you lower the support leg onto the vehicle floor. If this is not the case, extend the support foot a little further as described above.
- **IMPORTANT:** The display must change to green (fig. 13).
- In order to improve safety in the event of an accident, activate the child seat side impact protection. To do so, lift the impact protection on the side of the child seat facing the vehicle door. Check that the impact protection is locked in place securely by applying pressure to it (fig. 14).

5.1 Use of the infant carrier

- Your RECARO Zero.1 Elite is equipped with a removable infant carrier for newborns and children up to approx. 12 months of age, up to 75 cm tall and a maximum weight of 10 kg.
- Before using the infant carrier you must set up the child seat. First put the seat shell into the recline position (see chapter 7). Now set the headrest to the highest position as shown in chapter 5.2.
- Loosen the fabric flaps on the inside of the backrest of the child seat cover from the Velcro and fold them downwards (Abb. 15,16).
- Now you will be able to pull down the securing points (12) for the removable infant carrier (fig. 17).
- Fit the infant carrier securement guides (27) onto the rear bolts of the securing points (12) (fig. 18). In doing so, please ensure a firm connection.
- In order to adjust the infant carrier for your child please use the lever on the back of the infant carrier (28) and set the head rest to the desired height (fig. 19). The harness straps within the Hero system (26) should now be at the height of the child's shoulders.
- It may be necessary to loosen the harness prior to this step.
- The infant carrier comes equipped with a newborn insert (25) (fig. 20). For a better fit for your child, you can remove the side walls of the newborn insert. To do so open the snappers on the back (fig. 21). The newborn insert should be removed before adjusting the headrest to the appropriate height for the first time.

Securing the child in the infant carrier

- Loosen the belts by operating the adjustment strap button (24) and pulling the straps forward (fig. 22).
- When placing the child into the infant carrier, the handle (31) can be adjusted for easier access. Press down the 2 grey buttons on the handle together and move to the desired position (fig. 23).
- Important: After placing and securing the child into the infant carrier, the handle (31) must be put back into the vertical position. When you let go of the buttons, make sure the carrying handle has been firmly locked into place.
- Place the harness straps towards the sides of the seat and put the child into the infant carrier (fig. 24).
- Place the harness straps over the child's shoulders and pull them together towards buckle. Place the belt tips on top of each other and insert them into the buckle until you hear them lock into place (fig. 25).
- Tighten the harness by pulling on the adjuster strap (fig. 26). Ensure that the child is secured firmly into the infant carrier for best practice. We recommend removing thick jackets or pullovers when in the infant carrier.

Installation of the infant carrier into the Zero.1 Elite

- For the installation of the infant carrier it is recommended to first rotate the Zero.1 Elite seat shell towards the door (see chapter 6).
- Important: The headrest of the seat must be positioned in the highest setting (see chapter 5.2) in order to be able to insert the infant carrier into the seat.
- Ensure before installing the infant carrier into the seat that the coloured indicators on the infant carrier are red and that the infant carrier connecting elements (29) are opened and without dirt.
- Now insert the infant carrier into the seat with handle in the upright position so that the infant carrier connecting elements (29) slide into the infant carrier securement guides (27) (fig. 27).
- Now firmly push down the infant carrier into the child seat. Push until you hear it lock into place. Ensure the correct locking of the infant carrier into the seat by pulling the infant carrier handle.
- **Important:** The coloured indicators on the side of the infant carrier must switch from red to green (fig. 28).
- Your child may already be placed and secured into the seat while doing this.
- Once the carrier is locked into place, rotate the child seat into the rearfacing position (fig. 29).

Removal of the infant carrier

- The infant carrier may be removed from the child seat whilst the child is secured in. It is easier to remove the infant carrier if you rotate the seat toward the door (see chapter 6).
- In order to remove the infant carrier, first slide the infant carrier release buttons (23) upwards and then push into the seat (fig. 30). The infant carrier is now unlocked and may be lifted out of the child seat.
- Important: Always make sure the child is strapped in securely once placed into the infant carrier. Never leave the child unattended in the infant carrier.
- **NOTICE:** Before your child can take a seat in the child seat without the infant carrier, you have to reverse the steps of fig. 15 to 18:
- Remove the infant carrier securement guides (27), pull back the securing points (12) into the seat in order that they do not stick out to the front any longer, and then fold back out the fabric flaps upwards again in order to cover the securing points (12) (Abb. 31).

5.2 Securing the child in (with height adjustment of belt)

- The height of the shoulder belts and the headrest can be adjusted to your child. The shoulder belts should ideally pass over your child's shoulders at shoulder height or slightly higher in a backward direction if the shell is used in forward-facing orientation.
- **IMPORTANT:** The lower edge of the headrest is ideally positioned about 2 finger breadths above the shoulders of the child if the shell is used in forward-facing orientation (fig. 32).
- **NOTICE:** If the shell is used in rearward-facing orientation, the shoulder belts should be placed at or slightly below the child's shoulders.

Height adjustment of the headrest:

- To release the locking mechanism, pull up the adjusting lever headrest (16) on the headrest (fig. 33).
- Adjust the headrest into the required position and allow the locking mechanism to click into place (fig. 34).
- Ensure that the locking mechanism is locked in place securely by pushing downwards on the headrest.
- It may be necessary to loosen the harness prior to this step.
- To loosen the harness operate the seatbelt adjustment switch (19) and pull the shoulder straps forward as pictured (fig. 35).
- Undo the buckle (8) by pressing the red button and pull out the tips in an upward direction

(fig. 36).

- Place the belts on the outside (fig. 37).
- Turn the seat shell to the side (see chapter 6).
- Put the child into the child seat. When fastening the belts to the child, ensure that you do not twist them (fig. 38).
- Put the tips together and insert them into the buckle (8). Push in until you hear them lock into place (fig. 39).
- Tighten the belt by pulling on the adjuster strap (10) (fig. 40). Ensure that the child is secured firmly into the child seat for best practice. We recommend removing thick jackets or pullovers when in the child seat.
- **IMPORTANT:** Ensure that the lap belts in particular are tight and fitted as low as possible across the child's pelvis.
- After securing in the child, turn the seat shell back to the regular driving position.
- After using the Zero.1 Elite carrier and starting to use the Zero.1 seat, an additional seat reducer has been provided to ensure maximum ergonomics and safety. This is placed between the back of your child and the back of the seat (fig. 41,42). Your child's position will be optimised to assist with keeping the head safely in the headrest. Make sure that the harness is tensioned correctly as per the instruction manual, as this also has considerable influence on the seating position, especially while sleeping.

WARNING! Use the seat reducer until your child has reached approx. 80 cm body height and a weight of approx. 11 kg.

6. Forward, rearward and loading position

- In order to make securing the child into the seat easier, the RECARO Zero.1 Elite seat shell can be rotated towards the door (fig. 43).
- To unlock the rotating function first push down the switch in the centre of the release lever for rotating function (13) and then pull the release lever (13) outwards (fig. 44). You can now turn the seat shell to the side.
- After securing in the child, turn the seat shell back to the starting position (fig. 45).
- Ensure that the seat shell is locked securely in place.
- **Important:** The display for the rotation function must change to green (fig. 46).
- We recommend to transport your child in a rear-facing direction as long as possible.
- From the age of 15 months and a minimum height of 76cm, it is permitted to use the seat in forward-facing position (fig. 47).

7. Adjusting resting position

- To adjust the seat position, loosen the locking mechanism by pulling the lever (15) on the front of the seat shell (fig. 48). You can now slide the seat into the desired position.
- Once the seat is in the required position, release the adjusting lever seat position (15) and allow it to lock in place (fig. 49). Ensure that the seat is securely locked into place by pushing or pulling on the seat shell.

8. Removing the child seat

- To remove the RECARO Zero.1 Elite lift the ISOFIX-length adjustment lever (14) on the front of the seat and pull the child seat slightly forward. Now press down the light gray buttons of the ISOFIX-release lever (18) and release the ISOFIX-connectors by pulling the levers, as pictured, on both sides (fig. 50). Now you can remove the RECARO Zero.1 Elite from your vehicle.
- The support leg can now be folded.

9.1 Removing the cover and cleaning the child seat

- The seat and belts may be cleaned by using lukewarm water and soap. If required, the buckle can be rinsed out with water.
- RECARO seat covers can be washed in the washing machine according to the instructions on

the care label sewn onto the cover. If washed at higher temperatures the colours may fade. Do not spin and never dry in a tumble drier, as the material and wadding could separate.

- Undo the Velcro, as pictured, in order to remove the shoulder pads from the shoulder straps (fig. 51).
- Next undo the press studs on the pads and remove the shoulder belts (fig. 52).
- Now undo the press studs at the back of the headrest (fig. 53).
- You can now remove the headrest cover in a forward direction (fig. 54).
- The back pad is attached to the headrest with press studs. After undoing the press studs you can remove the pad by pulling it downward (fig. 55).
- To remove the bottom part of the cover, undo the Velcro in the back area (fig. 56).
- Pull the buckle from the step strap pads as shown in the picture (fig. 57).
- Pull the seat cover from the seat by undoing the Velcro at the outside of the seat shell (fig. 58).
- You can now simply remove the cover from the seat shell.
- The cover in the shoulder area can be removed after undoing the press studs on the outside and unhooking the cover (fig. 59).
- Then loosen the press studs in the back area (fig. 60).
- You can now remove the shoulder cover as shown (fig. 61).
- After washing, allow the cover to dry completely before refitting it in reverse order of the procedure described above.
- Please remove the internal padding from the seat reducer before cleaning the cover (fig. 62).

9.2 Removing the cover and cleaning the infant carrier

- The seat and belts may be cleaned by using lukewarm water and soap. If required, the buckle can be rinsed out with water.
- RECARO seat covers can be washed in the washing machine according to the instructions on the care label sewn onto the cover. If washed at higher temperatures the colours may fade. Do not spin and never dry in a tumble drier, as the material and wadding could separate.
- Undo the Velcro, as pictured, in order to remove the shoulder pads from the fastening belts (fig. 63).
- Next undo the press studs on the pads and remove the shoulder belts (fig. 64).
- Remove the padding of the headrest and pull the shoulder straps through the shoulder pads as shown (fig. 65).
- **Important:** The shoulder pads of the Hero system infant carrier (26) must be routed through the headrest harness slots.
- Now pull down the buckle through the buckle pad (fig. 66).
- Unhook the cover at the front of the infant carrier (fig. 67).
- Please remove the foam parts before cleaning the cover of the infant carrier newborn insert (25) (fig. 68).
- Loosen the press studs behind the headrest of the infant carrier. After removing the cover from the front edge and around the adjuster strap button (24) you can remove the cover (fig. 69).
- After washing, allow the cover to dry completely before refitting it in reverse order of the procedure described above.

10.1 Installation of the canopy (not included in all versions)

- Insert the stop pin of the canopy on both sides into the shoulder support of the RECARO Zero.1 Elite at the marked spots (fig. 70).
- Now tuck the cover into the circumferential cover notch (fig. 71).
- It can be opened and closed by pulling on the front end of the canopy (fig. 72).
- An additional fold down element is attached to the front end of the canopy.

10.2 Installation of the canopy for the infant carrier

- Fasten the canopy for the infant carrier to the handle with the 4 elastic cords (fig. 73).
- Stretch the canopy over the headrest of the infant carrier (21) (fig. 74).

11. Infant Carrier Adapter for stroller (Accessory)

- Connect the adapter parts as shown (fig. 75,76,77).
- Check the correct locking of the metal connector rods into the plastic adaptor main body halves by pulling against.
- **WARNING.** This adaptor is not a toy.
Only suitable for the infant carrier of the RECARO Zero.1 Elite.
Never leave your child unattended with this product.
Make sure that the adaptor fastens to the RECARO stroller adapters and other selected models* with an audible Click (*You can find the typelist at www.recaro-cs.com).
Before every use check the adapter for a firm connection with the stroller adapters (fig. 78).
Check the adapter regularly for damage, cracks or deformation.
Check the firm connection of the infant carrier with the adapter with the coloured indicators on the side of the infant carrier.
Important: The coloured indicators on the side of the infant carrier must switch from red to green if installed correctly.
For removing the infant carrier from the adapter see chapter 5.1.
For removing the adapter from the stroller adapters press the two grey release-buttons on the adapter.

12. General information

The instructions for use are located in a storage compartment on the back of the child seat. They should always be returned to the storage compartment after use.

13. Guarantee

- There is one year guarantee from the date of purchase for manufacturing or material faults. Claims may only be asserted upon proof of the date of purchase. The guarantee is limited to child seats which have been used correctly and which are returned in a clean and proper condition.
- The guarantee does not cover natural wear and damage resulting from excessive strain or inappropriate or improper use.
- **Material:** All our fabrics meet high standards with regard to colourfastness. However, UV radiation may cause colours to fade. This is not a material fault, but simply normal wear and tear, for which no guarantee can be given.
- **Buckle:** Improper functioning of the buckle is usually the result of soiling, for which, likewise, no guarantee can be given.

14. Protecting your vehicle

We would like to point out that the use of child car seats may cause damage to the seats in your vehicle.

The Safety Directive UN R129.00 requires fixed installation. Please take appropriate measures to protect your vehicle seats. Artsana Japan Co., Ltd. and its retailers accept no liability for possible damage to vehicle seats.

RECARO チャイルドシート保証書

アルツアーナジャパン株式会社

〒532-0011 大阪市淀川区西中島5-5-15 新大阪セントラルタワー10F
コールセンター 0120-356-434

本証書は、下記の保証規定に基づいて無料で修理することをお約束するものです。ご購入日から保証期間中に製品の故障が生じた場合は、本証書を当社コールセンターまたはご購入の販売店にご提示の上、お問い合わせください。

※本証書に所定事項が記入されていない場合は無効となり、保証を受けることができません。必ずお買い求めの販売店で記入捺印を受けてください。(記入捺印の不可能な場合は、お買い求めの販売店発行の領収書または購入月日、店名を証明できるものを必ず貼っておいてください。)
その他不明な点についてのお問い合わせは、当社コールセンターへご相談ください。
※本証書の再発行は致しませんので大切に保存してください。

保証規定

- | | |
|---|---|
| 1. 保証期間内(ご購入日より1年間)に正常な使用状況において、万が一故障した場合には無料修理等の対応を致します。 | I. 一般家庭以外、業務用やレンタル等でご利用された場合。 |
| 2. 保証期間内においても次の場合には有料となります。 | J. 有料修理の場合に要する運賃などの諸経費。 |
| A. 樹脂部品(プラスチック、発泡素材)の自然な変色。 | 3. 一度ご使用になった製品の返品は、お受け致しかねます。 |
| B. 本体の縫製部品、発泡素材の汚れや損傷等。 | 4. 補修部品が在庫が無くなった場合、修理ができないことがあります。 |
| C. 異物混入による故障。 | 5. 故障内容によっては修理ができません。修理できない場合は、当社指定の代替品と交換となります。 |
| D. お客様の誤使用、不当な修理や改造による故障および損傷。 | 6. 突事故や落下破損など、一度でも強い衝撃を受けた製品の修理や交換は承っておりません。 |
| E. ご購入後の輸送・移動・落下等による故障および損傷。 | 7. 保証は日本国内においてのみ有効です。海外で使用された場合や海外からのサービスは致しかねます。 |
| F. 火災・地震・水害・落雷その他の天災地災による故障および損傷。 | 8. 当社正規販売店以外でご購入された製品については、保証致しかねます。 |
| G. 本証書にご購入日・販売店名の記入のない場合、または字句を書き換えられた場合。 | 9. 修理期間中の代替製品はご用意できません。予めご了承ください。 |
| H. 本証書のご提示がない場合。 | |

ご購入日 年 月 日 保証期間 ご購入日より1年

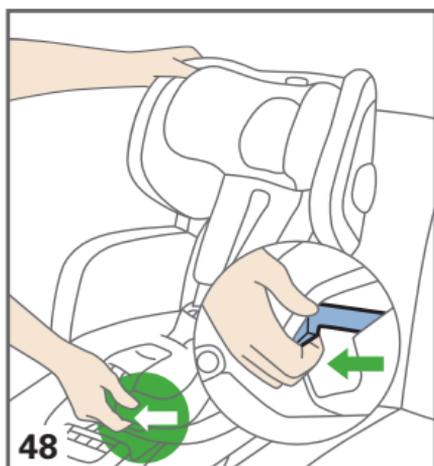
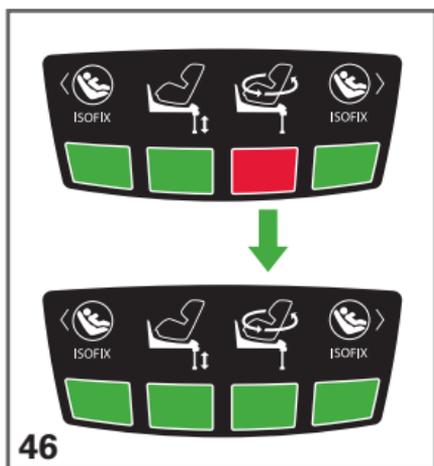
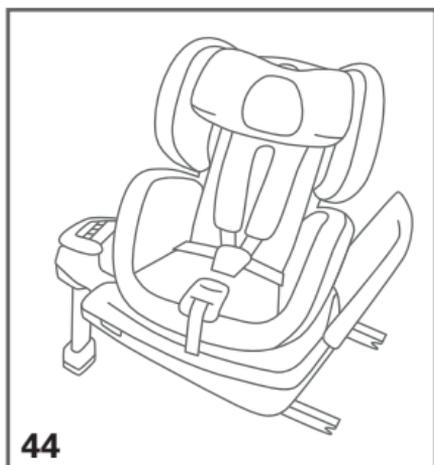
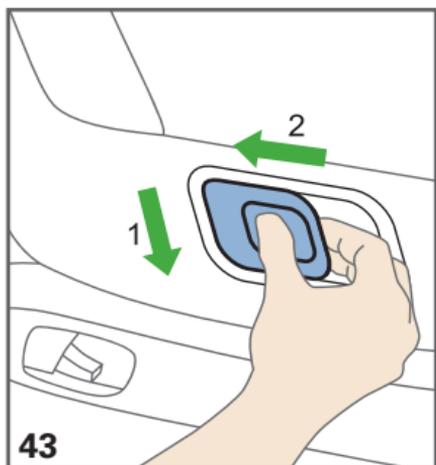
お客様名 姓 名 Tel. _____

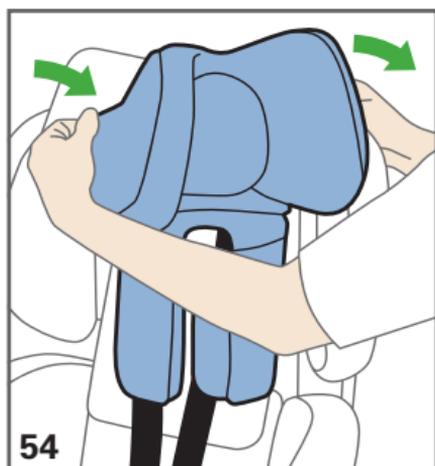
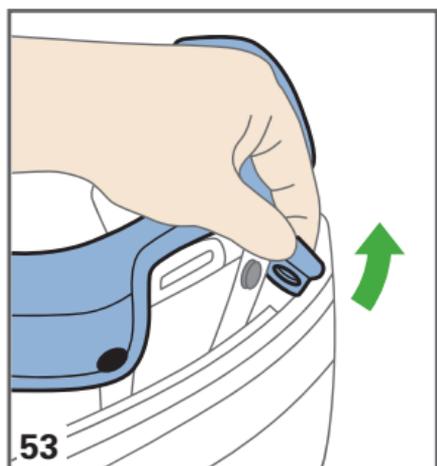
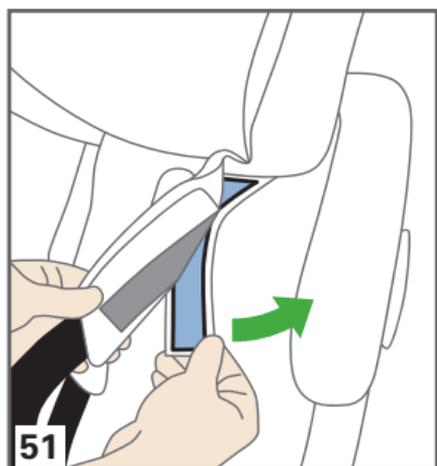
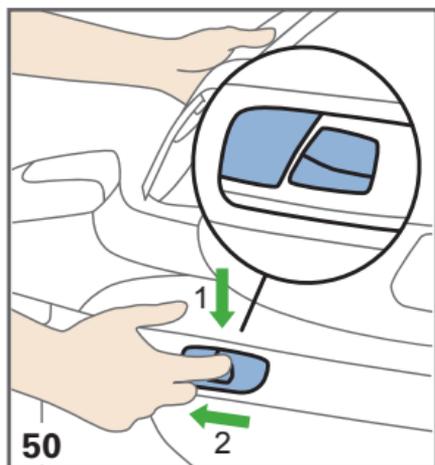
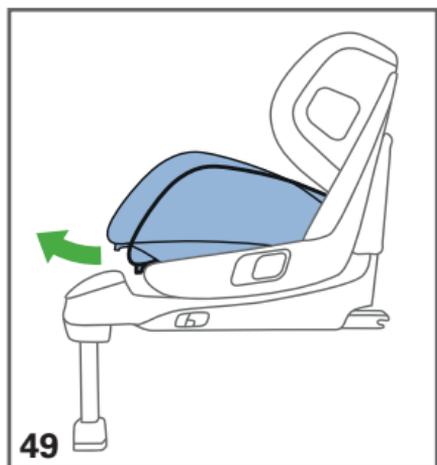
ご住所 _____

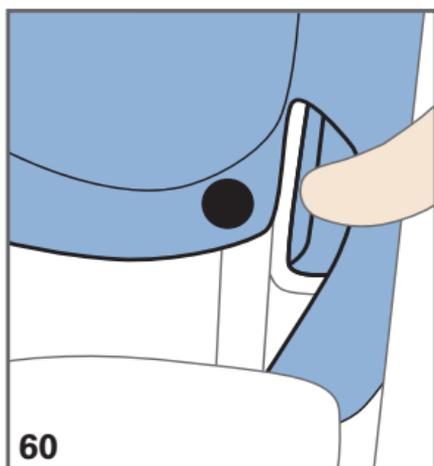
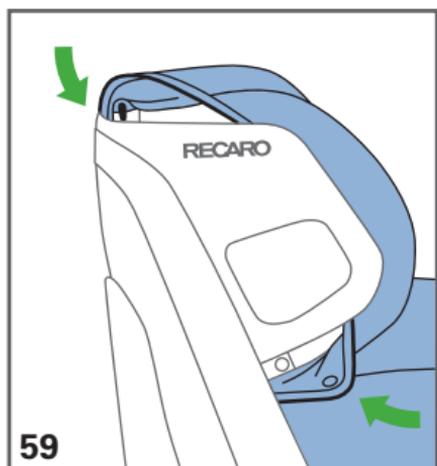
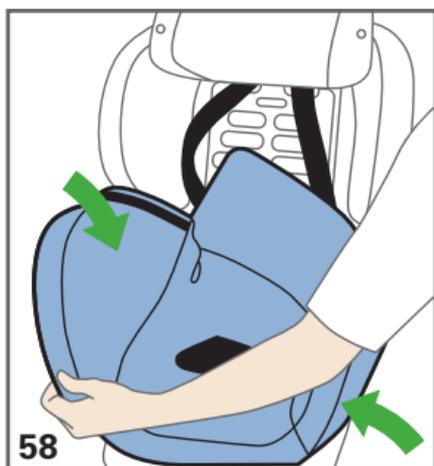
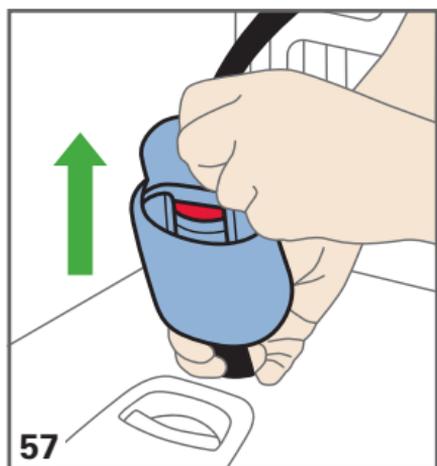
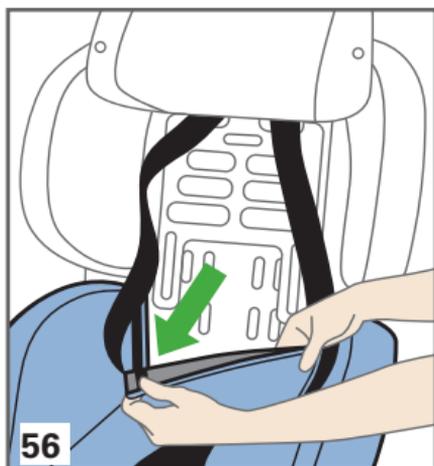
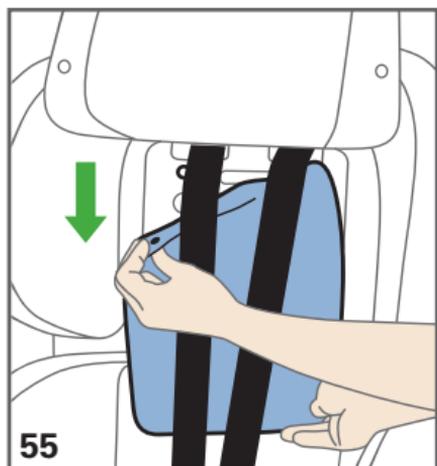
販売店名 日 Tel. _____

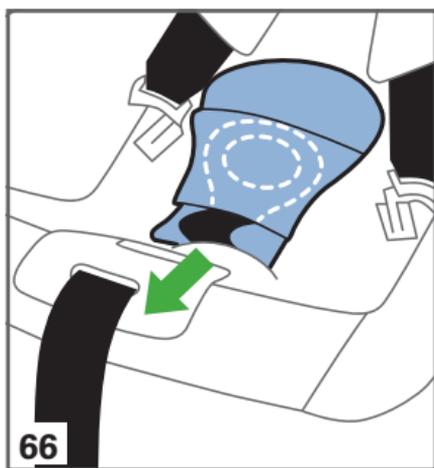
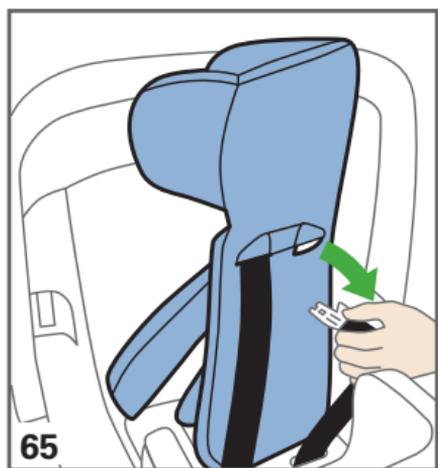
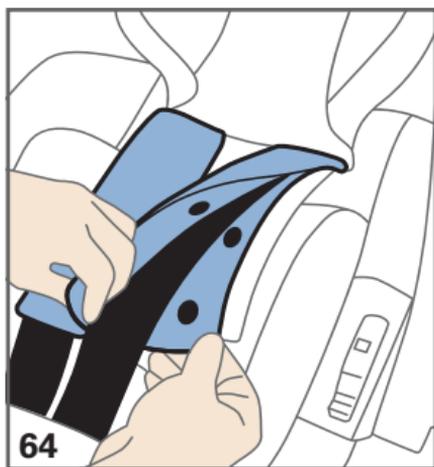
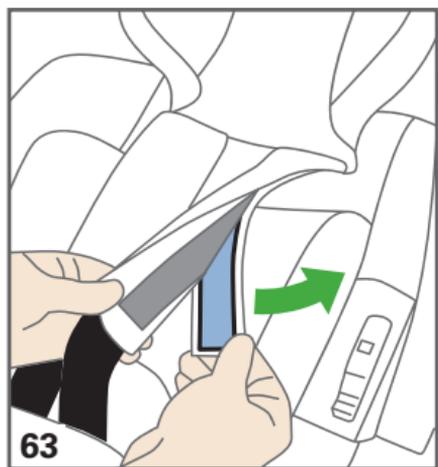
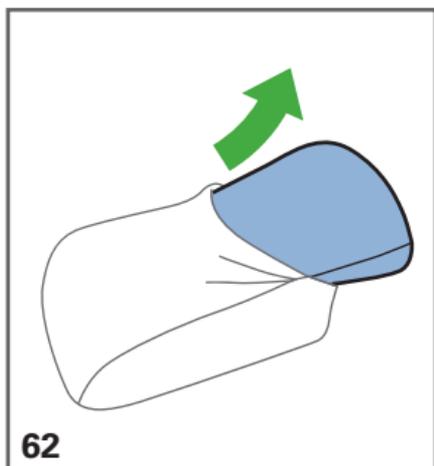
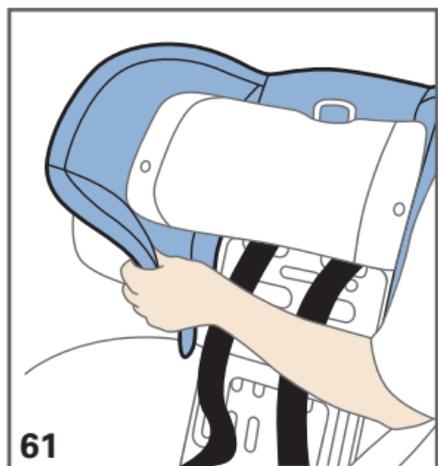
住所 _____

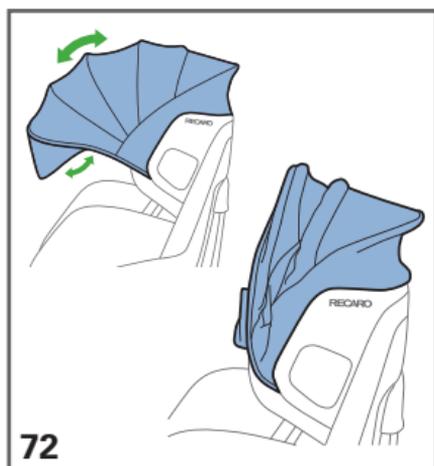
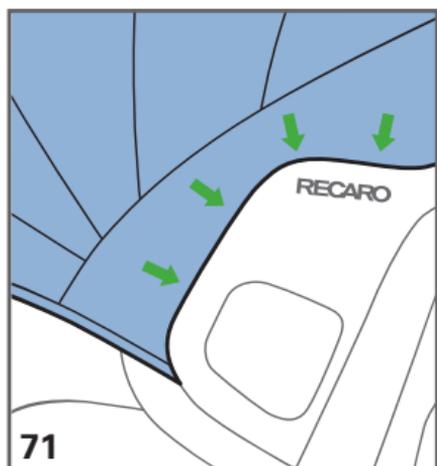
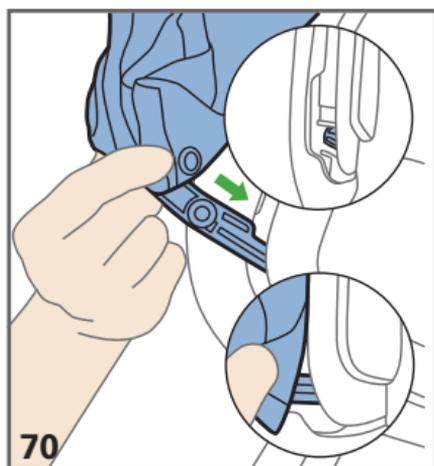
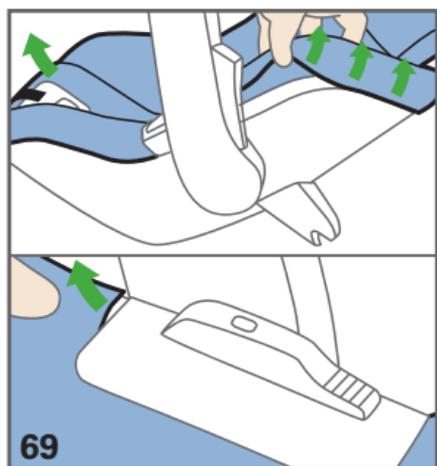
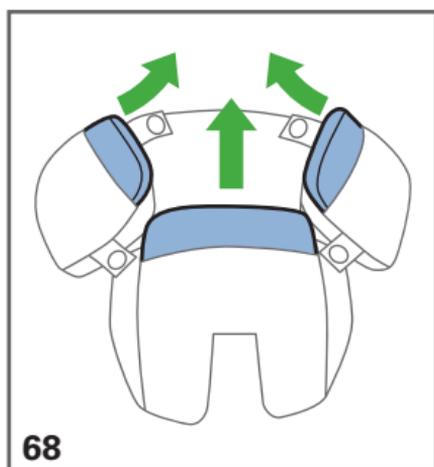
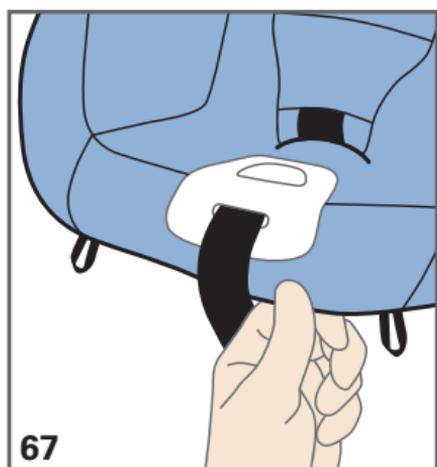
(シリアルナンバーをご記入ください)

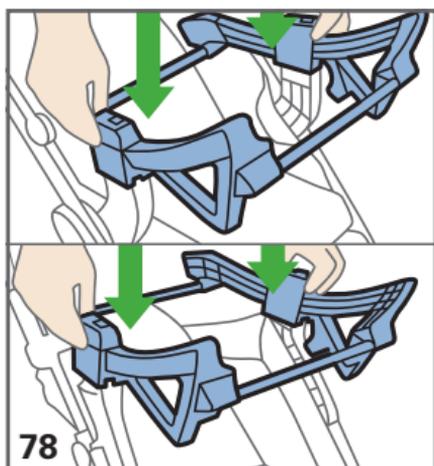
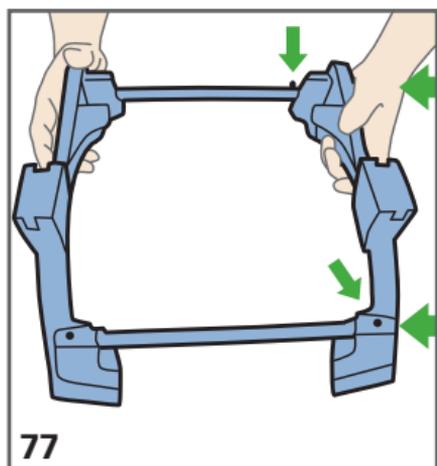
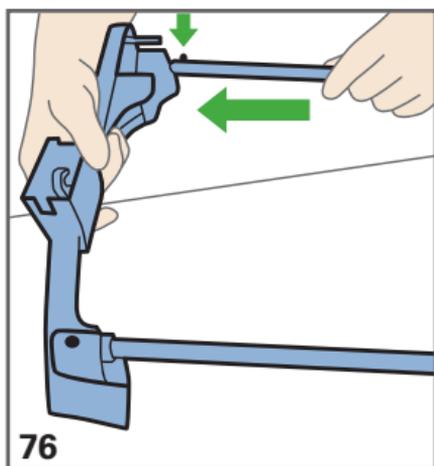
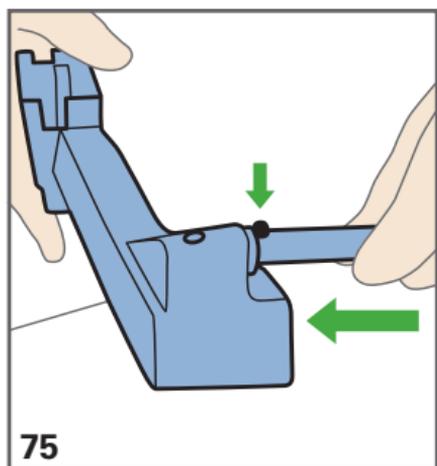
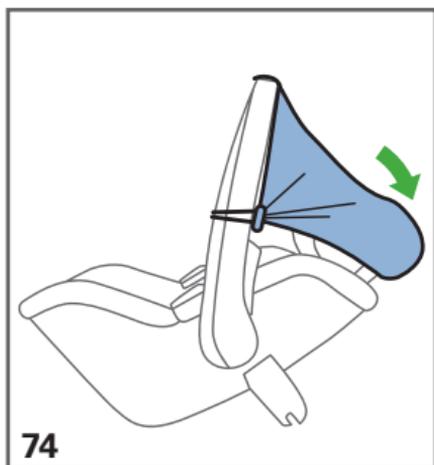
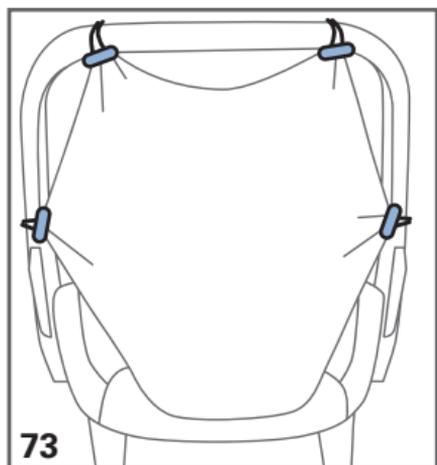












Subject to printing errors, mistakes and technical changes.

発売元：アルツアーナジャパン株式会社
〒532-0011 大阪府大阪市淀川区西中島5-5-15
新大阪セントラルタワー10F
コールセンター 0120-356-434
(フリーコール)
製造元：Artsana S.p.A.